

生産履歴管理システム EXCEL 版も～バイル

取扱説明書 Ver1.1

本書は今後も随時バージョンアップ予定です。

なお、EXCEL 版も～バイル および本書を利用することで発生したいかなるトラブルについても、農研機構と研究担当者は一切の責任を負いません。

Ver1.0 2020/01

Ver1.1 2021/03

- ・入力した作業日報データから、7. 出荷検品集計、8. 受託作業集計する機能を付記
- ・マニュアル誤字脱字、他入力データの処理関連のバグ修正

目次

1.	EXCEL 版も～バイルの準備（管理者向け）	1
1)	も～バイルのセットアップ（修正）	1
2)	ユーザーモードの選択	3
2.	も～バイルの操作（管理者・ユーザー）	5
1)	起動方法	5
2)	も～バイルの起動	5
3)	も～バイルの操作方法	6
3.	も～バイルでの作業日報入力（ユーザー）	7
1)	作業日報の作成	8
2)	作業日報の閲覧と修正	14
3)	データ送信・受信	18
	（1）データ送信	18
	（2）データ受信	20
4.	も～バイル操作（管理者向け）	22
1)	マスターデータの設定・管理	22
	（1）作業管理ボタン	23
	（2）圃場情報ボタン	25

(3) 耕区情報ボタン	．．．．．	29
(4) 販売者情報ボタン	．．．．．	30
(5) 機械リスト内容	．．．．．	31
(6) 作業内容	．．．．．	31
2) データ送信・受信	．．．．．	32
(1) ユーザーPC から管理者 PC へデータの取り込みデータ受信	．．．．．	33
(2) 管理者 PC からユーザーPC へデータ送信	．．．	34
3) 就業時間集計	．．．．．	35
4) 出荷検品集計 (追加)	．．．．．	38
(1) 出荷検品機能	．．．．．	38
(2) 生産履歴管理	．．．．．	42
5) 受託作業集計 (追加)	．．．．．	46
6) 圃場管理作業	．．．．．	50
5. データベース構造	．．．．．	53

1. EXCEL 版も～バイルの準備（管理者向け）

1) も～バイルのセットアップ

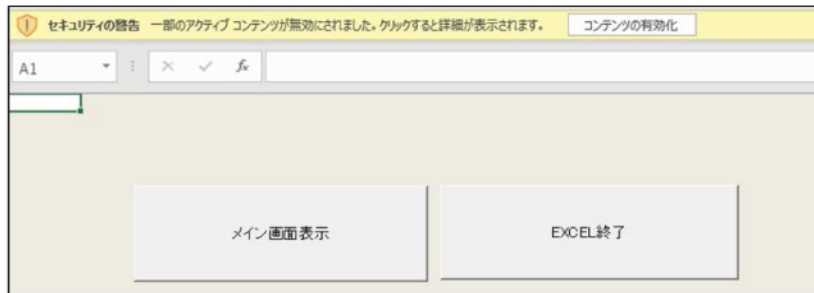
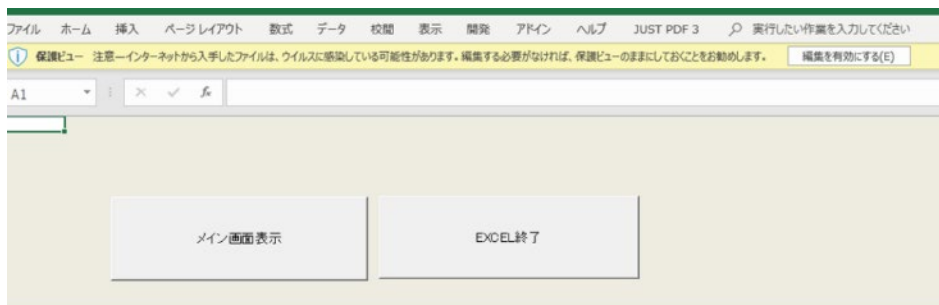
EXCEL 版も～バイルは、Windows 用表計算ソフトウェア「マイクロソフト EXCEL」上で動作します。も～バイルは EXCEL の VBA(Visual Basic Application) で作成されています。動作にはマクロを有効にすることが必要です。また後述のユーザーとのデータのやりとりは、メールソフト「マイクロソフト Outlook」により行います。そのため Windows には EXCEL と Outlook のインストールが必要となります。

また作業日報や勤怠管理簿等の印刷のために、A4 版対応のプリンタが必要となります。

EXCEL 版も～バイルは、下記 HP よりダウンロードが可能です。

<http://www.naro.affrc.go.jp/laboratory/nilgs/contents/program/mobile/index.html>

ダウンロードしたファイルは、「信用できないファイル」扱いで編集がロックされていることがあります。この状態だと入力自体もできないので、ツールバー下あたりに出ている「編集を有効にする」ボタンをクリックして、編集機能を有効にします。また「コンテンツの有効化」や、「マクロの有効化」について表示されることもありますので、有効化ボタンを押してください。



一旦 EXCEL を終了後再度立ち上げると、メイン画面が表示されます(図 1)。

次に、EXCEL 版も～バイルのファイルの構成について示します。本プログラムの実行には下記フォルダが必要です。最初に本プログラムを実行した際に、メイン画面の 9. 設定を選択し、初期設定ボタンを押してください(図 1)。下記フォルダが作成されます (赤字は Ver1.1 での追加)。

- C:\¥wcs¥、C:\¥wcs¥data C:\¥wcs¥document、 C:\¥wcs¥document¥集計表、
- C:\¥wcs¥import サブフォルダ pc01～pc05、old
- C:\¥wcs¥export サブフォルダ pc01～pc05、old

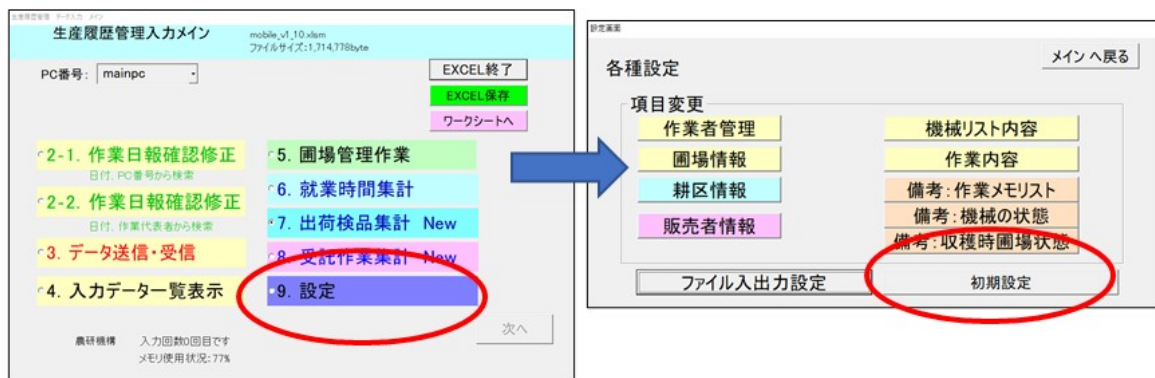


図 1. プログラム用フォルダの作成

本プログラムはデスクトップ上に置いてください。

2) ユーザーモードの選択

本プログラムは、管理者用の mainPC とユーザー（PC01～05）の2種類のモードで動きます。管理者か PC 番号の選択をしてください。（図2）。

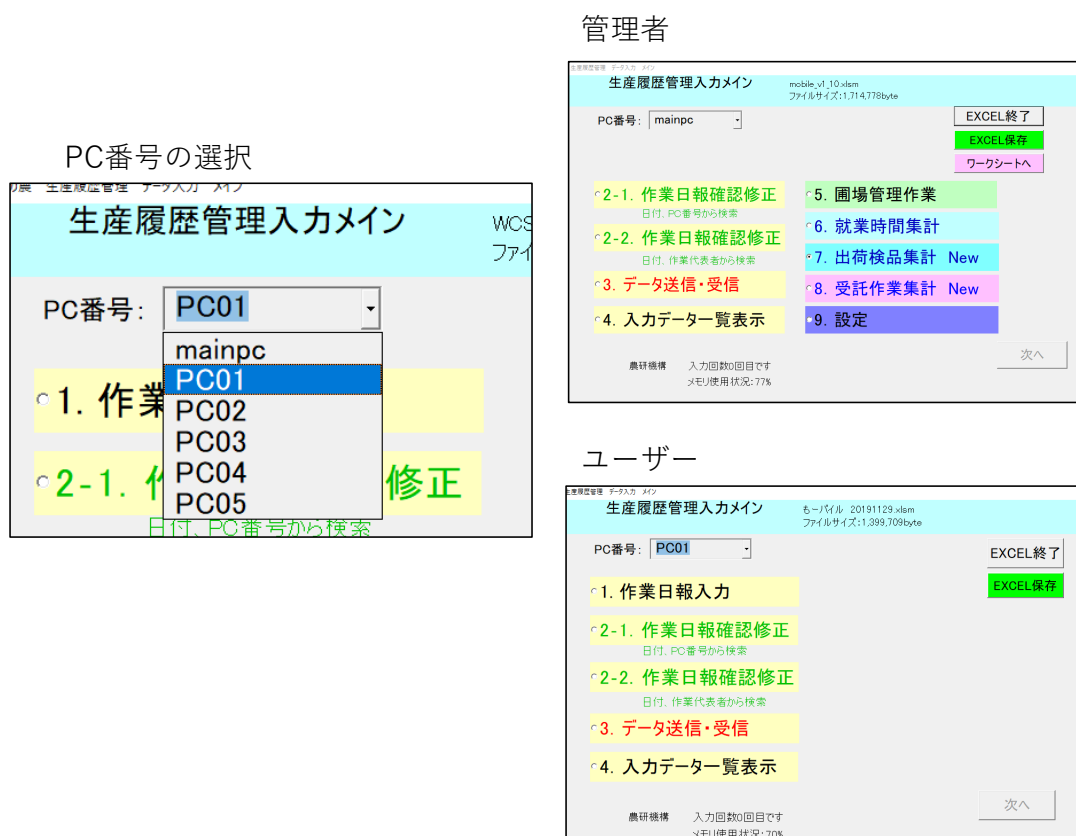


図2. ユーザーモードの設定

ユーザーの変更はメイン画面上の PC 番号の選択リストから選べます。管理者は、9. 設定画面から様々なマスターデータ（圃場情報、作業管理等）を設定できます。また5. 圃場管理作業、6. 就業時間集計、7. 出荷検品集計、8. 受託作業集計等を行えます。

ユーザーは日々の作業日報データを入力可能です。

次にデータを送受信するメールの設定です。mainPC を選択した状態でメイン画面の 9. 設定を選択し、設定画面のファイル入出力設定ボタンを押すと、設定画面が表示されます(図 3)。ここで送信メールアドレスを設定してください。

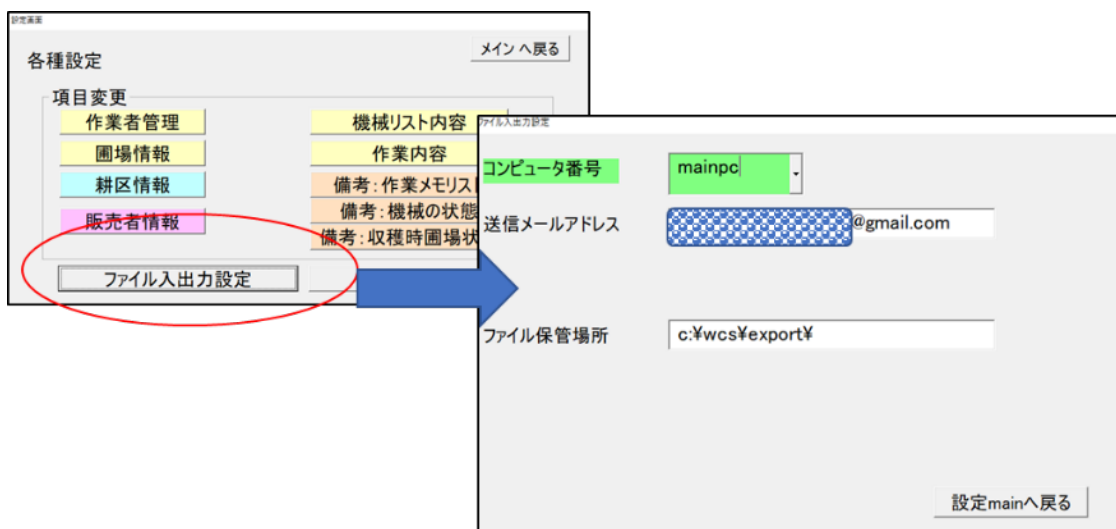


図 3. メールアドレスの設定

2. も～バイルの操作（管理者・ユーザー）

1) 起動方法

電源ボタンをおして Windows を立ち上げます。パソコンの起動には数分かかります。作業日報管理作業中でバッテリー残量があるときは、作業中断の際には Windows を終了しないで、スリープモードで使ってください。

2) も～バイルの起動

デスクトップ上の EXCEL ファイルをダブルクリックすると、も～バイルが起動します(図 4)。

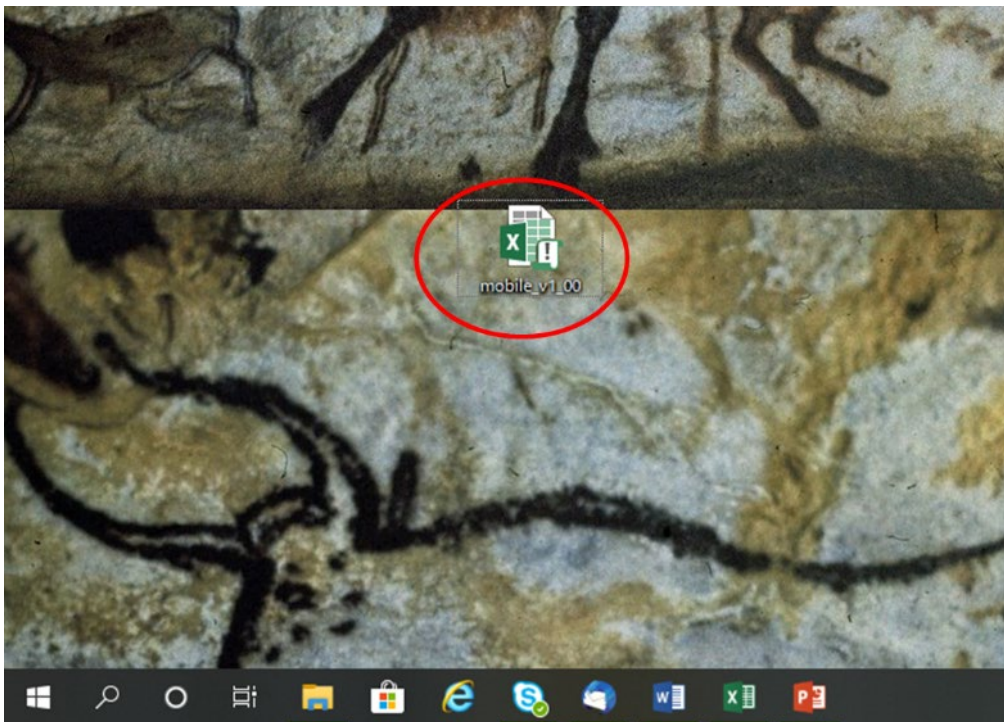


図 4. も～バイルの起動方法

3) も～バイルの操作方法

も～バイルが起動します。作業が終了したときは“も～バイル終了”ボタンを押してください。内容を保存して EXCEL を終了します。途中で EXCEL を保存したいときは“内容保存”ボタンを押してください。

メイン画面では、最初は画面右下の“次へ”ボタンは選択できませんが、1～4の選択ボタンを押すと次のボタンが押せるようになります(図5)。以上、も～バイルの作業はメイン画面を中心に行います。

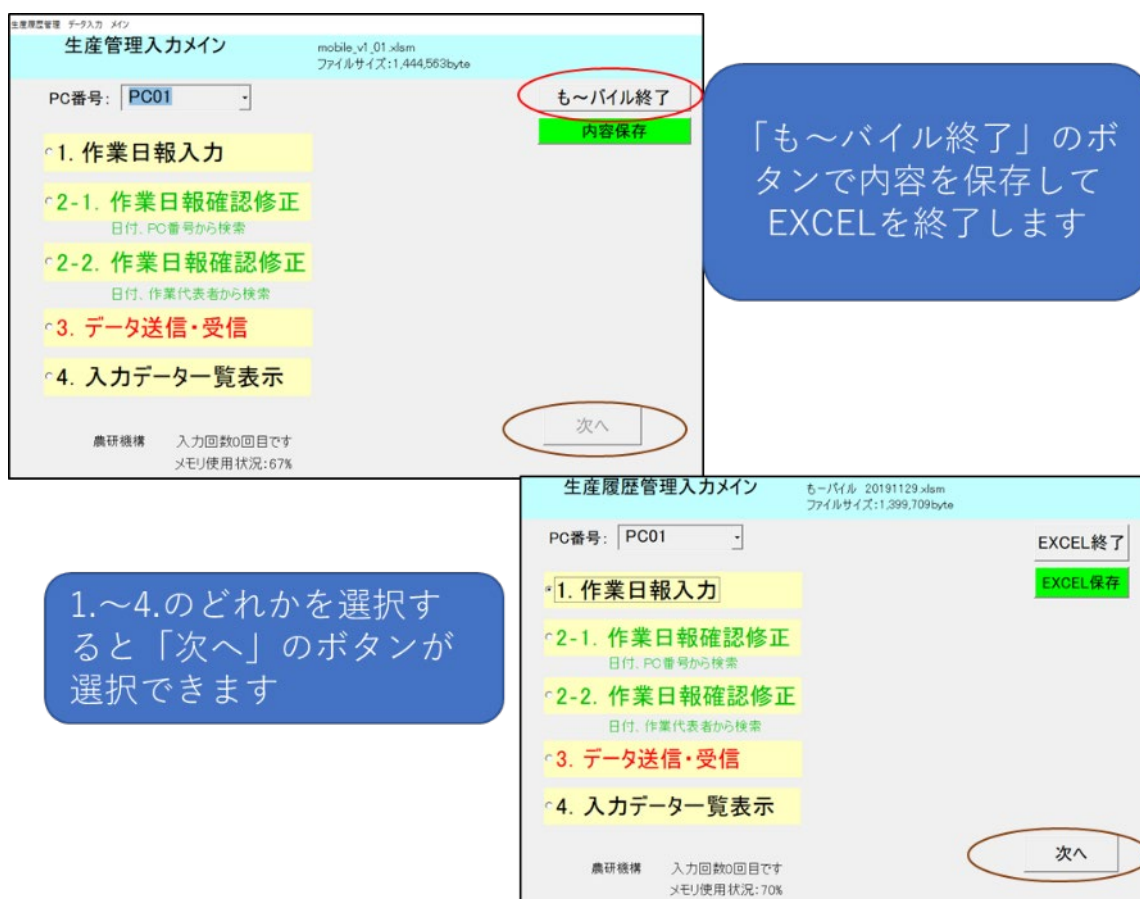


図5. メイン画面の操作方法

3. も～バイルでの作業日報入力（ユーザー）

も～バイルユーザーの主な作業は作業日報の作成です。作業日報の入力作業は複数の画面からなります。メイン画面 1. 作業日報入力から順に①作業圃場情報、②使用機械情報、③勤怠情報、④その他を入力して作業日報を作成します。

入力が完了した作業日報は作業日報形式で見ることができます(メイン画面の 2-1、2-2)。修正ミスがあった場合は作業日報内容を修正できます。またプリンタから作業日報を印刷することができます。

入力したデータはメイン画面 3. データ送信・受信でメールに添付して事務所 PC に送付できます。また管理者からメールでマスターデータを受け取り、データを取り込むことができます

入力したデータの確認はメイン画面 4. 入力データの一覧表示からも見ることができます。

1) 作業日報の作成

メイン画面1. 作業日報の作成ボタンを選択して、“次へ”ボタンを押してください。1. 圃場情報の画面になります。最初に作業日を選択してください。“カレンダーから選択”ボタンを押すと選択入力できます。次に作業代表者をリストから、次に天気と圃場の状態をリストから選択してください(図6)。これらを選択すると、委託者を選ぶことができるようになります(図7)。

The image shows a series of screenshots illustrating the input process for a work report. The main screenshot at the top shows the '作業日報入力' screen with fields for '作業日' (Work Date), '作業代表者' (Operator), '作業ユニット' (Work Unit), '作業内容' (Work Content), '天気' (Weather), and '圃場の状況' (Field Status). Below this are four smaller screenshots showing the selection process for each field:

- 作業日の選択** (Work Date Selection): A calendar view for November 2019, with the 28th selected.
- 作業代表者の選択** (Operator Selection): A dropdown menu showing names like '那須太郎', '大宮三郎', and '御代田四郎'.
- 天気の選択** (Weather Selection): A dropdown menu with options like '晴れ' (Clear), '曇り' (Cloudy), '雨' (Rain), and combinations like '晴れ/曇り'.
- 圃場の状況の選択** (Field Status Selection): A dropdown menu with options like '良好' (Good), 'ぬかるみ多少' (Slightly muddy), 'ぬかるみ多い' (Muddy), and 'ぬかるみ極多い' (Extremely muddy).

図6. 作業日報の入力方法 作業日等の設定

作業日報入力 1

作業日 2019/11/06 水 曜日 カレンダーから選択 ファイルサイズ: 1,772,220byte

作業代表者: 井上一雄 作業ユニット: PC01

作業内容: 収穫 天気: 晴れ 圃場の状況: 良好

メインに戻る 入力値初期化 操作手順

委託者	圃場番号	圃場面積	作物	作業内容	完了	作業時間		ロール数	備考
						開始	終了		
相田隆富									
阿久津孝									
有本孝之									
有本徳彦									
有本正明									
石崎清									
磯洋和									
井上一雄									

合計 0 a

次へ

図7. 作業日報の入力 委託者の選択

委託者を選択すると、作業内容と完了（その日に作業が終わらない場合はつけないでください）、作業開始時間・終了時間、ロール数、備考を選択してください。委託者は最大5件まで入力することができます（図8）。

作業日 2019/11/28 木 曜日 カレンダーから選択 ファイルサイズ: 1,399,709byte

作業代表者: 那須太郎 作業ユニット: PC01

作業内容: 収穫 天気: 晴れ 圃場の状況:

メインに戻る 入力値初期化 操作手順

委託者	圃場番号	圃場面積	作物	作業内容	完了	作業時間		ロール数	備考
						開始	終了		
赤田太郎	1	215.4 a	wcsイネ	収穫	<input checked="" type="checkbox"/>	10:00-			
							06:00		
							06:30		
							07:00		
							07:30		
							08:00		
							08:30		
							09:00		

図8. 圃場情報入力の様子

1. 圃場情報の入力が終わったら、“次へ”ボタンを押すと2. 使用機械情報の画面に移ります（図9）。ここでは、使用する機材を選択してください。補充機材として、軽油・ガソリン・オイル・ネット・ラップフィルム・乳酸菌の数が選択できます。他に備考とアワーメータが入力できます。

1.作業日入力 2 使用機材

作業者：那須太郎 作業ユニット：PC02
 作業日 2019/11/28 木 曜日

メイン画面へ 入力値初期化

使用機材	補充機材						備考	アワーメータ
	軽油	ガソリン	オイル	ネット	ラップフィルム	乳酸菌		
専用機1								
専用機2								
専用機3								
汎用型1								
汎用型2								
汎用型3								
汎用型4								
自走式ラップ1								
合計								

前に戻る 次へ

1.作業日入力 2 使用機材

作業者：那須太郎 作業ユニット：PC02
 作業日 2019/11/28 木 曜日

メイン画面へ 入力値初期化

使用機材	補充機材						備考	アワーメータ
	軽油	ガソリン	オイル	ネット	ラップフィルム	乳酸菌		
専用機2								1007
自走式ラップ1								500
合計								

前に戻る 次へ

図9. 使用機材情報入力画面

使用機材の入力が終わったら、“次へ”ボタンを押して3. 勤怠管理の画面に移動します（図 10）。また“前に戻る”ボタンを押すと、1. 圃場情報の入力画面にもどることができます。

The screenshot shows a web-based form for entering attendance data. At the top, it displays '作業ユニット: 那須太郎' and '作業ユニット名: PC02'. Below this, the date is set to '2019/11/28' and the day to '木'. There are buttons for 'メインに戻る' and '入力値初期化'. The main input area has columns for '報告者', '入社', '退社', '昼休み', '就業時間', and '備考'. The '報告者' field is filled with '那須太郎'. The '入社' field is '07:30' and the '退社' field is '17:30'. There is a '1時間' label and '09:00' in the '就業時間' column. Below this is a section titled 'オペレータの設定' with a checkbox labeled 'オペレータ1'. At the bottom, there are '戻る' and '次へ' buttons.

図 10. 勤怠管理の入力画面 報告者の入力

勤怠管理の画面では、報告者の入社、退社時間と昼休みの有無、備考として私用車の有無の入力ができます。

オペレータのチェックボックスを押すと、他の作業者の勤怠情報を入力できます（図 11）。作業者は最大 4 名まで情報を入力できます。

作業日報入力 3 勤怠管理

作業ユニット: 那須太郎 作業ユニット名: PC02

作業日 2019/11/28 木

メインに戻る 入力値初期化

報告者 那須太郎 出社 07:30 退社 17:30 昼休み 1時間 就業時間 09:00 備考

オペレータの設定

☑ オペレータ1

☐ オペレータ2

大宮三郎
御代田四郎

戻る 次へ

図 11. 勤怠管理 オペレータの入力の様子

“戻る”ボタンを押すと使用機械の入力画面に戻ります。“次へ”ボタンを押すと

4. 備考・コメントの入力画面に移ります（図 12）。

作業日報 4 備考・コメント

作業者: 那須太郎 作業ユニット: PC02

作業日 2019/11/28 木 曜日

備考・その他コメント等:

戻る 次へ

図 12. 備考・コメントの入力画面

“戻る”ボタンを押すと5. 確認画面になります(図13)。ここでは、各入力画面に戻ることができます。内容を確認できたら、入力データを作業日報に記録しますか?で“はい”ボタンを押して下さい。入力データが作業日報として登録されます。そのあとメイン画面に戻ります。その際、連続して作業日報を入力しているとその回数が表示されます(図14)。システムの安定上、この回数は最大10回程度としてください。10回を超えた場合はメイン画面からいったんEXCEL終了ボタンを押してから、再度も～バイルを立ち上げてください。

1. 作業日報 5 確認

重要

2019/11/28 那須太郎 PC02

圃場データの確認

機械データの確認

勤怠データの確認

入力データを作業日報に記録しますか?

はい いいえ メインに戻る

図 13. 確認画面

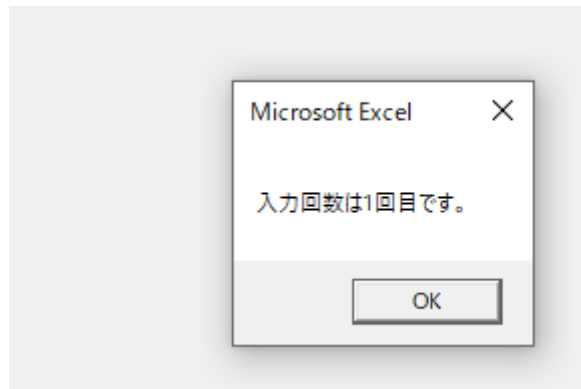


図 14. 入力回数の表示

作業日報を繰り返し作成する場合は、メイン画面に戻り、1. 作業日報入力を再度選んで作業を繰り返してください。

また作業入力画面 1 から 3 で赤い“入力値初期化”ボタンを押すと入力画面の情報が全て消えて入力画面 1 に戻ります。

2) 作業日報の閲覧と修正

入力した作業日報データを確認・修正・印刷する画面です。2 種類あります。ひとつは日付と PC 番号から検索するものです (2-1)。もう一つは日付と作業代表者から検索するものです (2-2)。

最初に 2-1. 作業日報確認修正です。“作業代表者から選択”で 2-2 の画面に移ります (図 15)。作業日報を見たい PC 番号と日付を選択して“選択ボタン”を押すと作業日報全体をまとめた画面が表示されます(図 16)。

作業日報の閲覧・修正

日時と作業 メインへ戻る

作業代表者から選択

PC番号

2019/10/28

2019/09/29

2019/09/28

2019/09/27

2019/09/26

2019/09/22

作業日報の新規入力

選択

図 15. 作業日報の選択 PC 番号から

作業日報の閲覧・修正

作業日 曜日 カレンダーから選択 変更確定 メインに戻る 入力値初期化

作業代表者 作業ユニット 日誌印刷 ファイル保存

圃場情報 Frame1

圃場番号	圃場面積	作物	作業内容	作業完了	作業時間		出来高 ロール数	備考
					開始	終了		
赤田太郎-1	215.4	a	wcsイネ 収穫	<input type="checkbox"/>	07:00	17:30	30	
		a		<input type="checkbox"/>				
		a		<input type="checkbox"/>				
		a		<input type="checkbox"/>				
		a		<input type="checkbox"/>				
		a		<input type="checkbox"/>				
合計	215						30	

天気 晴れ 曇り 雨

圃場の状況 良好 ぬかるみ多少 ぬかるみ多い

入力値計算

使用機材情報 Frame2

使用機材	補充機材						使用機材備考	アーマータ
	軽油	ガソリン	オイル	ネット	ラップフィルム	乳酸菌		
専用機1							1025	
	0	0	0	0	0	0		

作業者情報 Frame3

オペレータ	就業時間			使用機材備考
	開始	終了	実時間	
那須太郎	07:30	17:30	09:00	
御代田四郎	07:30	17:30	09:00	

その他 特記事項

図 16. 選択した作業日報事例

入力データについては修正・削除・変更ができます。変更が終わったら“変更確定”ボタンを押してください。メイン画面に戻るには“メインに戻る”ボタンを押してください。“日報印刷”ボタンを押すと、作業日報を印刷することができます(図 17)。赤い“入力値初期化”ボタンを押すと、表示されている作業日報データが削除されます。削除されたデータは元に戻すことができません。

作業日報													
作業日		2019年11月28日		作業ユニット		PC01							
報告者名		那須太郎		天気		晴れ		圃場状態		良好			
圃場情報													
圃場番号	圃場面積	作物	作業内容	作業完了	作業時間		出来高 ロール数	圃場状態備考					
					開始	終了							
赤田太郎-1	215.4	wcsイネ	収穫		7:00	17:30	30						
合計	215.4						30						
使用機材情報													
使用機材	補充機材						使用機材備考	アワーメータ	動員情報				
	軽油	ガソリン	オイル	ネット	ソフフィル	乳酸菌			オペレータ	稼働時間			機材備考
専用機 1							1025	那須太郎	開始 7:30	終了 17:30	昼休み あり	実時間 9:00	
								御代田四郎	7:30	17:30	あり	9:00	
	0	0	0	0	0	0	0						
備考													

図 17. 印刷された作業日報事例

メイン画面から 2-2. 作業日報の確認修正を選んだ場合も同様に作業日報を閲覧できます(図 18)。作業代表者と年・月を選択して“検索”ボタンを押すと該当作業日報を検索します(図 19)。次に日時を選択すると作業日報が表示されます。

作業日報 作業代表者

年と月と代表作業者を選択してください

作業ユニット・日時から選択

作業日報検索条件

作業代表者

那須太郎
大宮三郎
御代田四郎

日時 2018 年 1 月

検索

次へ 戻る

図 18. 2-2 作業日報修正確認画面

年と月と代表作業者を選択してください

作業ユニット・日時から選択

作業日報検索条件

作業代表者

那須太郎
大宮三郎
御代田四郎

日時 2019 年 11 月

検索

2019/11/28

次へ 戻る

図 19. 2-2 作業日報修正確認 作業代表者・年・月の指定から検索

3) データ送信と受信

入力した作業日報データは、メイン PC に送信することで集計できるようになります。またメイン PC で設定したマスターデータ（圃場番号や作業情報等）はメールに添付されているデータを取り込むことでユーザー PC に反映されます。

(1) データ送信

メイン画面 3. データ送信・受信を選択して“次へ”ボタンを押してください（図 20）。データ送信・受信画面でデータ送信ボタンを押してください。（図 21）。Outlook が起動するので送信ボタンを押してください。ユーザー PC の入力データが添付ファイルで設定メールアドレスに送信されます。

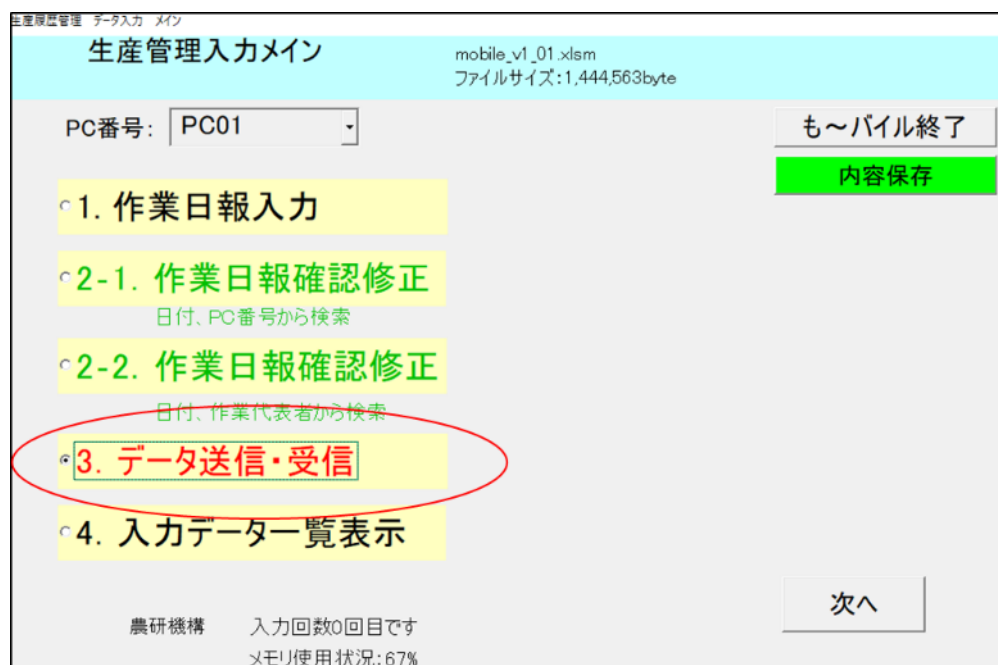


図 20. データ送信・受信

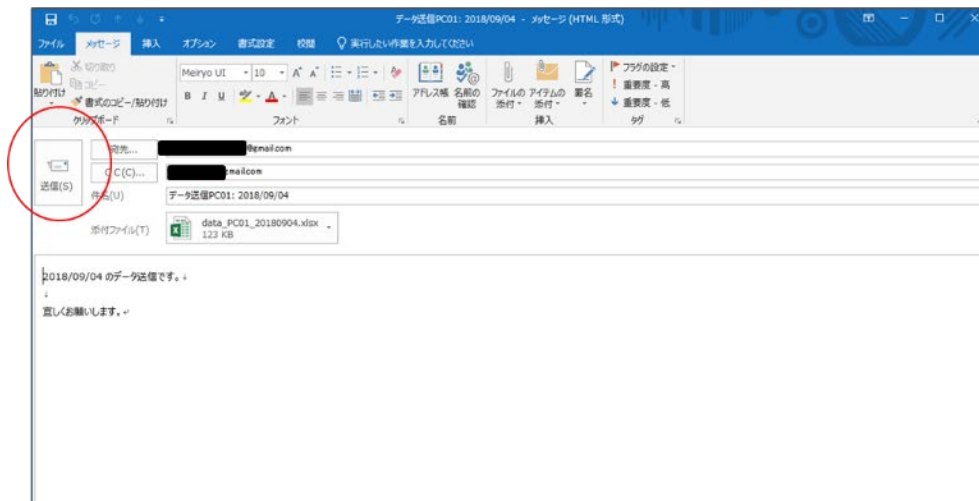
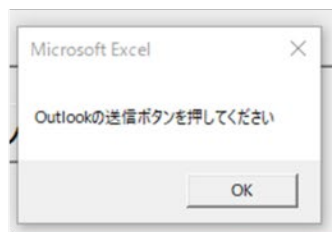
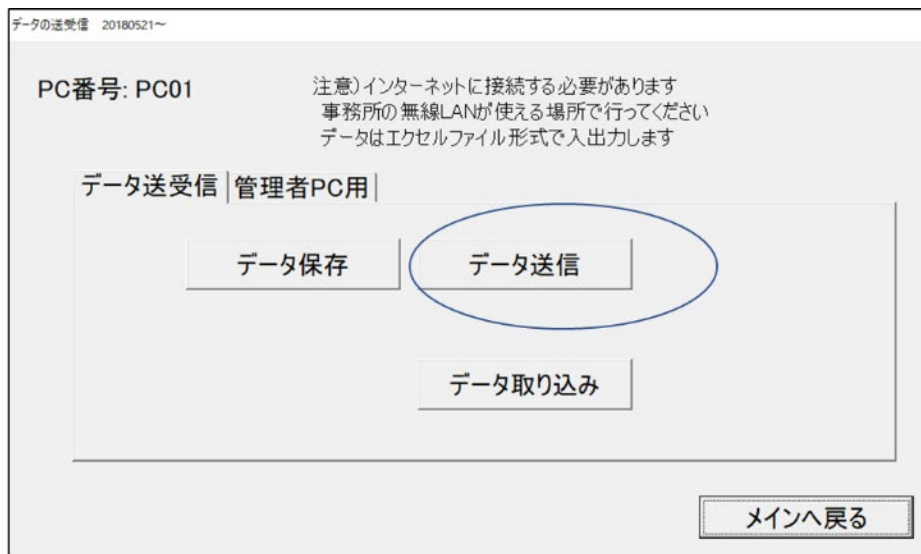


図 21. データ送信・受信画面

(2) データ受信

メイン PC から送られたデータを取り込む処理です。メイン画面から“EXCEL 終了”ボタンを押していったん EXCEL を終了してください。Outlook を開いて、メイン PC からのメールを受信してください。

次にエクスプローラ等で `c:\¥wcs¥import` フォルダを開き、メールの添付ファイル (`data_mainpc_○○○○○○○.xls`) をコピーしてください (図 22)。

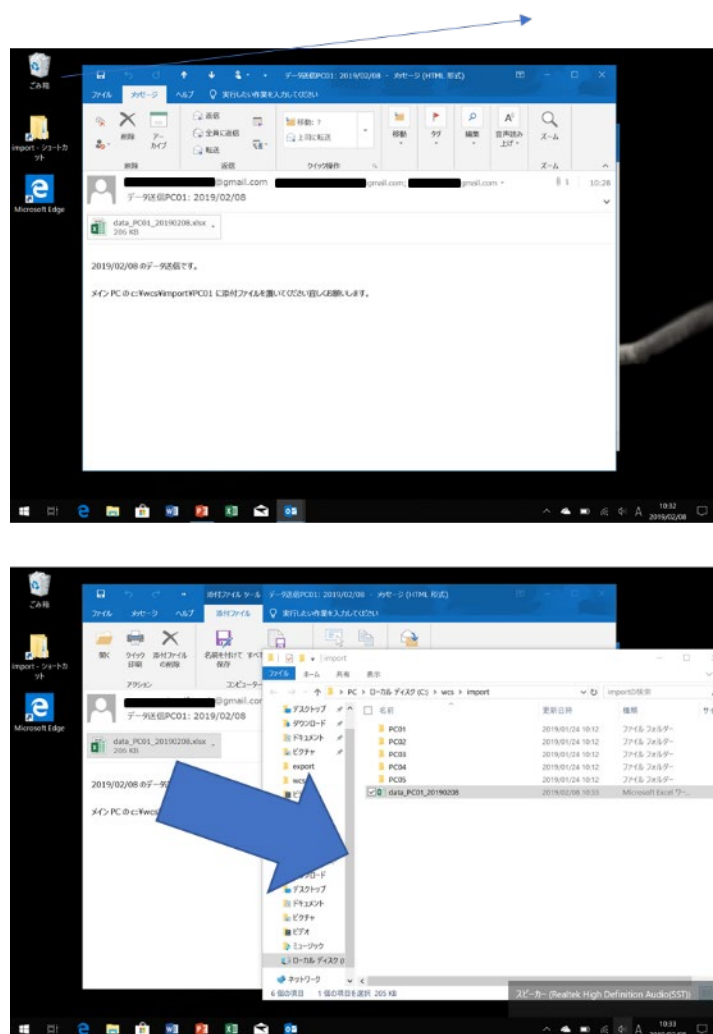


図 22. メール添付ファイルのコピー

次にも～バイルを起動して、メイン画面の3. データ送信受信を選択して、“データの取り込み”ボタンを押してください。データの取り込みが終わると“データ取り込み完了”のメッセージが表示されます（図 23）。

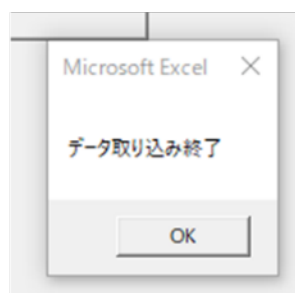
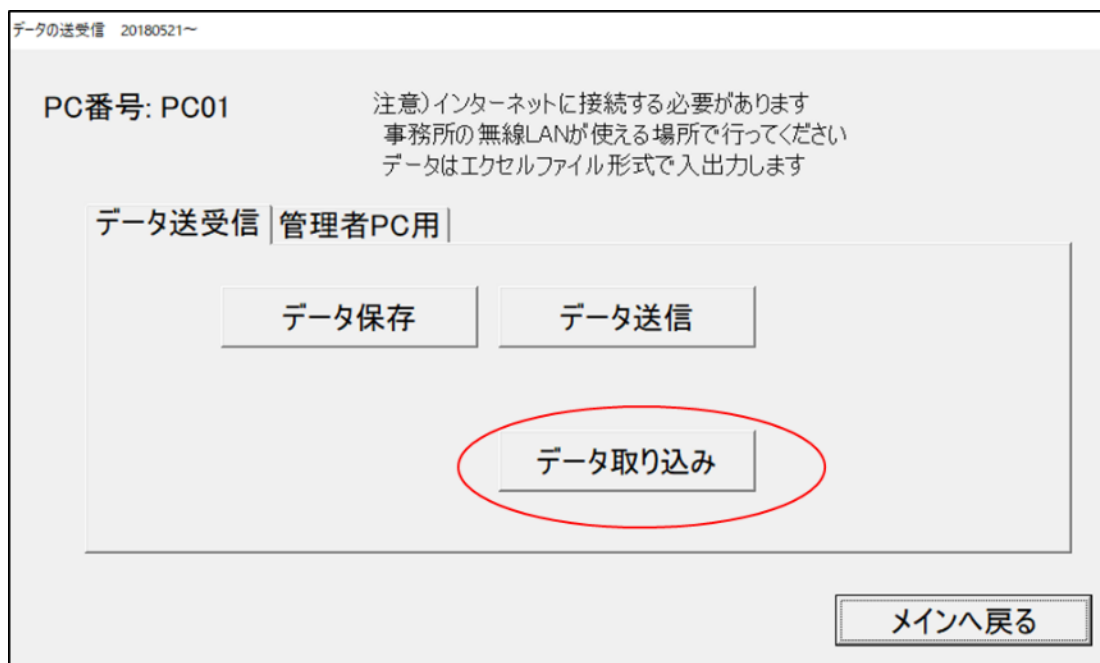


図 23. データ取り込み データ送信・受信画面から

4. も～バイル操作（管理者向け）

1) マスターデータの設定・管理

も～バイルの利用のためには、マスターデータの設定が必要です。マスターデータは作業データ（名前）、受託圃場データ（所有者（漢字、よみがな）、面積、作物種類等）、機械リストや作業内容等です。これらのマスターデータはユーザーモードでは変更できません。PC 番号を mainPC に選択して管理者モードにして、メイン画面の 9. 設定を選択してください（図 24）。各種設定画面が表示されます（図 25）。



図 24. メイン画面 9. 設定を選択

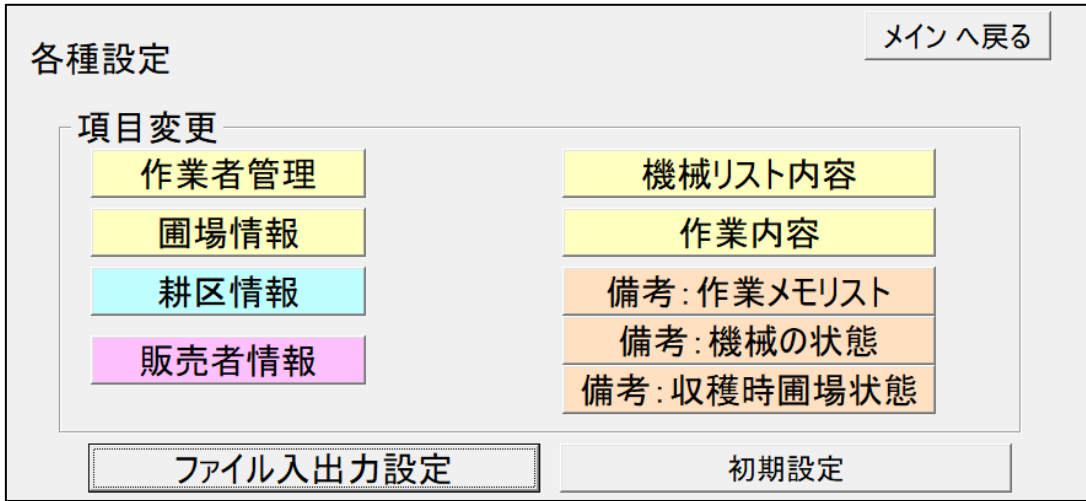


図 25. 各種設定画面

(1) 作業者管理ボタン

コントラクターで作業に従事する作業者の情報の登録・変更・削除ができます

(図 26)。



図 26. 作業者登録画面

作業登録画面では、新規登録、項目削除、項目変更ができます。それぞれの radiobutton を選択して登録ボタンを押すと、内容変更ができます。新規登録の場合は、作業名と賃金単価を設定します（図 27）。

図 27. 作業者新規登録画面

登録されている作業者を削除する場合は、項目削除を選択して登録一覧から削除する方の名前を指定して削除します（図 28）。

名前	時間給(円/時間)	時間外給(円/時間)
<input checked="" type="radio"/> 那須太郎	1	1300 1625
<input checked="" type="radio"/> 大宮三郎	1	1300 1625
<input checked="" type="radio"/> 御代田四郎	1	1300 1625

名前	時間給(円/時間)	時間外給(円/時間)
<input type="checkbox"/> 大宮三郎	1	1300 1625
<input type="checkbox"/> 御代田四郎	1	1300 1625

図 28. 作業者登録の削除

項目変更では、作業者名の変更と賃金単価の変更ができます（図 29）。

作業者登録

設定メインへ

項目内容の変更変更

作業者名 大宮三郎

賃金単価 1000

賃金単価(時間外) 1000

登録 キャンセル

キャンセル

図 29. 作業者情報の変更

(2) 圃場情報ボタン

コントラクターで受託している圃場のマスターデータ（圃場者、作物、面積、作業情報）の登録・編集をします（図 30）。

圃場情報管理

年度 2019 年度変更 設定メインへ戻る

終了フラグ	主キー	圃場者名	番号	作物	面積	作業状況
<input type="radio"/>	8	千本松太郎	1	wcsイネ	460	
<input type="radio"/>	9	赤田太郎	1	wcsイネ	215.4	
<input type="radio"/>	10	乗瀬一	1	wcsイネ	31	

圃場情報修正 終了フラグ変更

圃場情報削除

圃場追加・新規登録

圃場情報の年度一括作成 圃場情報の年度一括削除 次へ

図 30. 圃場情報管理画面

圃場データは年度ごとに表示されます。最初に編集したい年度を選択して年度変更ボタンを押してください(図 31)。指定年度の圃場リストが表示されます。

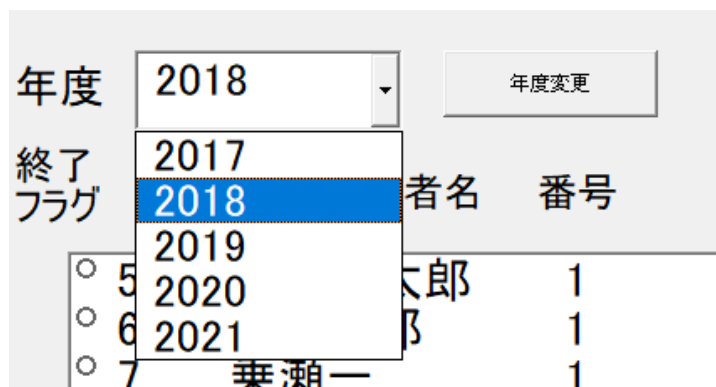


図 31. 圃場情報 年度の選択

圃場マスターについては、修正・削除・圃場追加・新規登録ができます(図 32～図 34)。またすべての作業が終了した場合は、終了フラグ変更で作業状況にチェックを入れてください(図 35)。

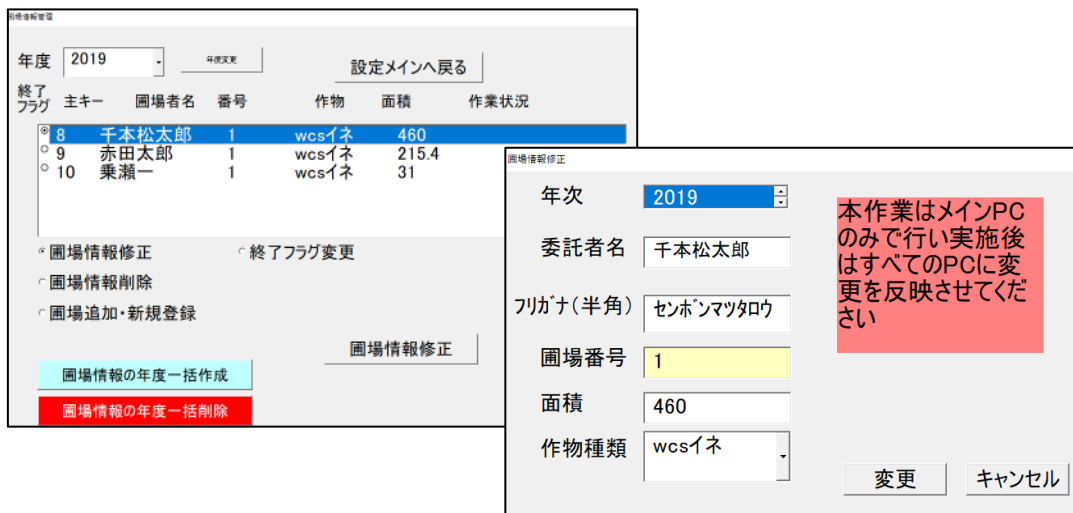


図 32. 圃場情報の修正画面

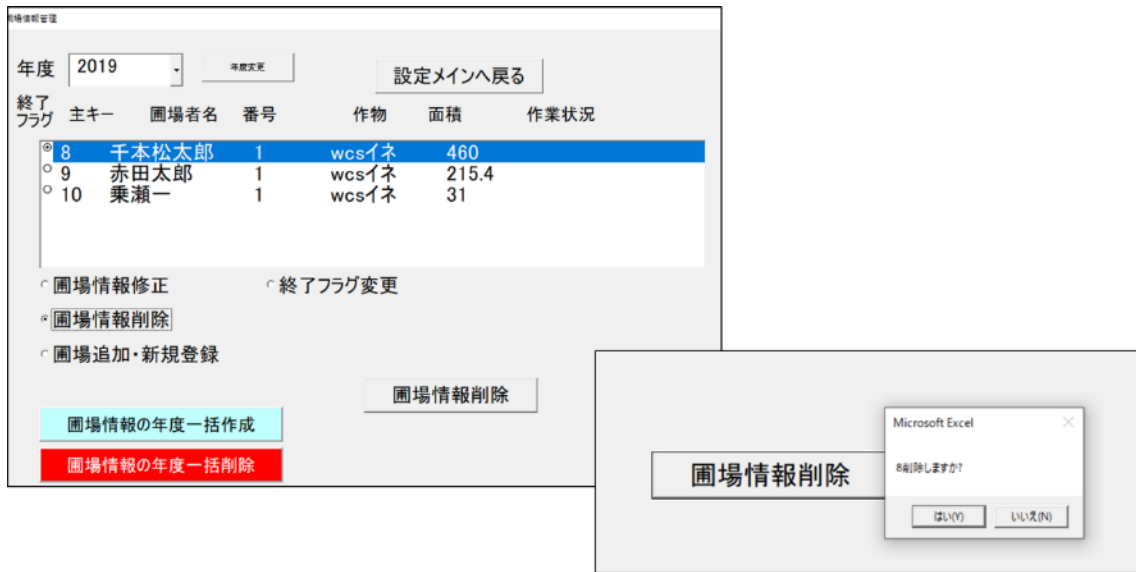


図 33. 圃場情報の削除

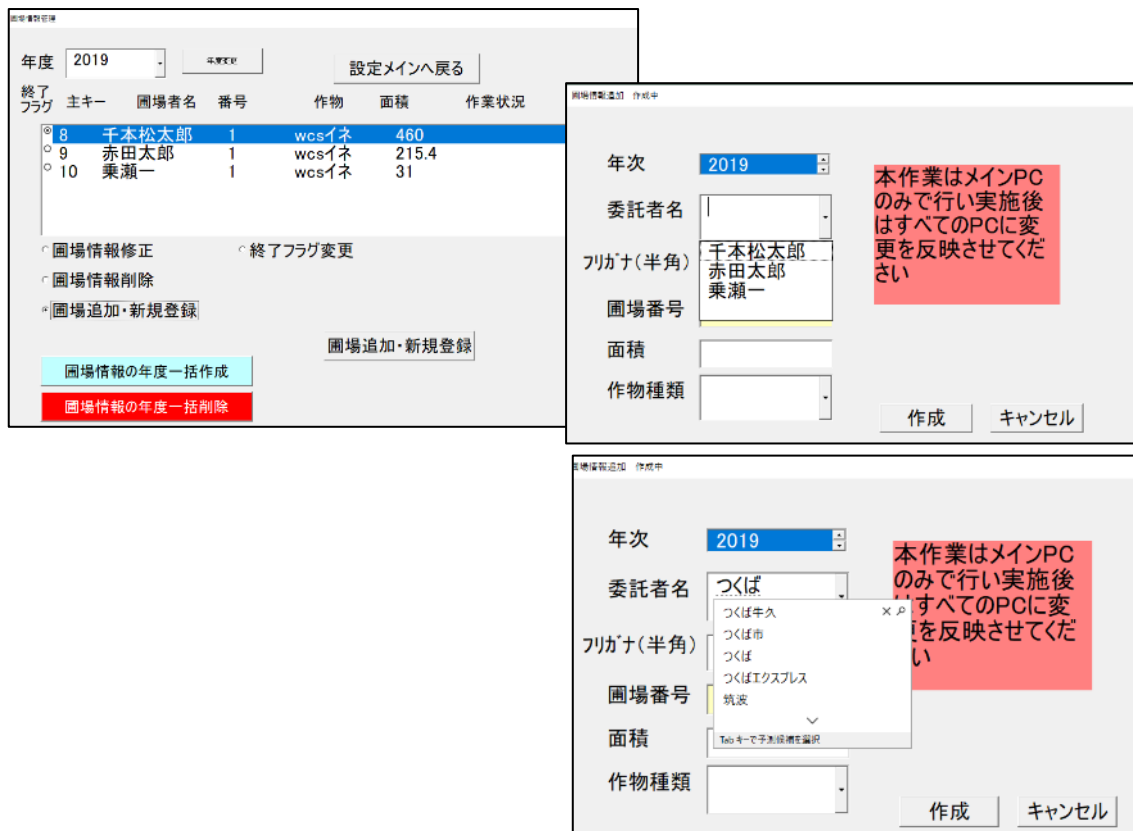


図 34. 圃場情報の追加・新規登録

圃場情報管理

年度 2019

終了 フラグ	主キー	圃場者名	番号	作物	面積	作業状況
<input checked="" type="radio"/>	8	千本松太郎	1	wcsイネ	460	
<input type="radio"/>	9	赤田太郎	1	wcsイネ	215.4	
<input type="radio"/>	10	乗瀬一	1	wcsイネ	31	

圃場情報修正 終了フラグ変更

圃場情報削除

圃場追加・新規登録

圃場情報管理

年度 2019

終了 フラグ	主キー	圃場者名	番号	作物	面積	作業状況
<input checked="" type="radio"/>	8	千本松太郎	1	wcsイネ	460	作業終了
<input type="radio"/>	9	赤田太郎	1	wcsイネ	215.4	
<input type="radio"/>	10	乗瀬一	1	wcsイネ	31	

圃場情報修正 終了フラグ変更

圃場情報削除

圃場追加・新規登録

図 35. 作業圃場 作業終了フラグの入力

コントラクターでは多数の圃場の管理作業を受託しているため、都度入力するのは大きな負担となっています。そのため、ある年度の情報を一括して新年度の圃場データとして登録し、変更部分のみを修正する使い方を想定し、年度一括作

成と、一括削除ボタンを配置しています。年度を指定して圃場データの作成・削除が行えます（図 36、図 37）。



図 36. 圃場情報の年度一括作成ボタン

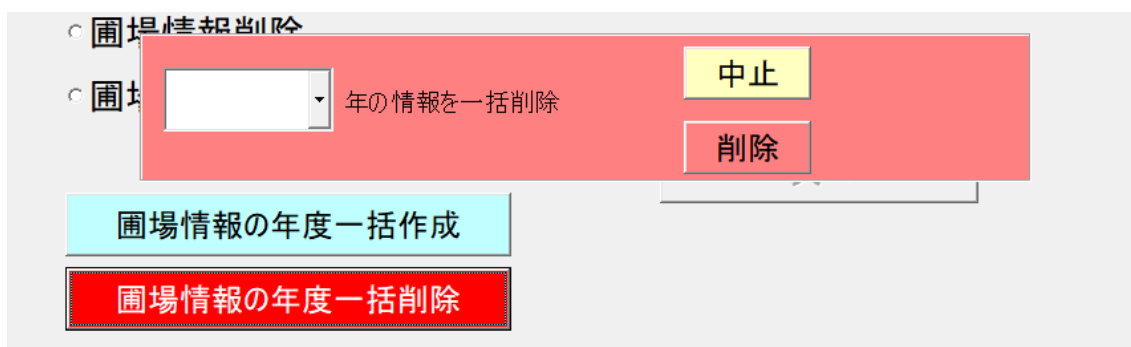


図 37. 圃場情報の年度一括削除ボタン

(3) 耕区情報ボタン

コントラクターで受託する際に、同一所有者の圃場を数枚受託する場合があります。実際の圃場とその所有者の区画(耕区)は一致していないことが多いです。コントラクターの作業場耕区での管理が必要な場合は、耕区で管理することも可能です。その場合栽培・収穫等の生産履歴情報を圃場（耕区）ごとに設定することができます。耕区情報データの管理手法は圃場データの管理手法と同様です。

圃場番号により区別することができます。

(4) 販売者情報ボタン

収穫された自給粗飼料（ロールベール）の販売先の情報を管理します。ロールベールの出荷検品等で利用します（図 38、図 39）。

登録農家一覧		
2	那須次郎	ナスジロウ
3	那須花子	ナスハナコ

新規登録 登録内容修正

図 38. 販売者情報

登録農家一覧		
2	那須次郎	ナスジロウ
3	那須花子	ナスハナコ

新規登録 登録内容修正

登録内容修正

販売農家名 那須次郎

フリガナ ナスジロウ

変更確定 登録削除

設定に戻る

図 39. 販売者情報の登録内容修正

(5) 機械リスト内容

コントラクターで利用する作業機械のリストを登録・削除します（図 40）。

図 40. 機械リスト 追加と削除

(6) 作業内容

コントラクターで受託する作業内容のリストを登録・削除します（図 41）。

図 41. 作業内容リスト 追加と削除

(7) その他

作業日報入力の際に選択できる項目として、作業メモリスト、機械の状態、収穫時圃場状態の選択項目をあらかじめ登録できます。

(8) ファイル入出力設定、初期設定

も～バイルの初期設定 (P6) で行います。

2) データ送信・受信

各ユーザーPCで入力した作業日報データは、メールでメインPCに送信され、取り込むことで集計します。メインPCで設定したマスターデータ（圃場番号や作業情報等）はメールに添付してユーザーPCで取り込むことで反映されます

(図 42)。

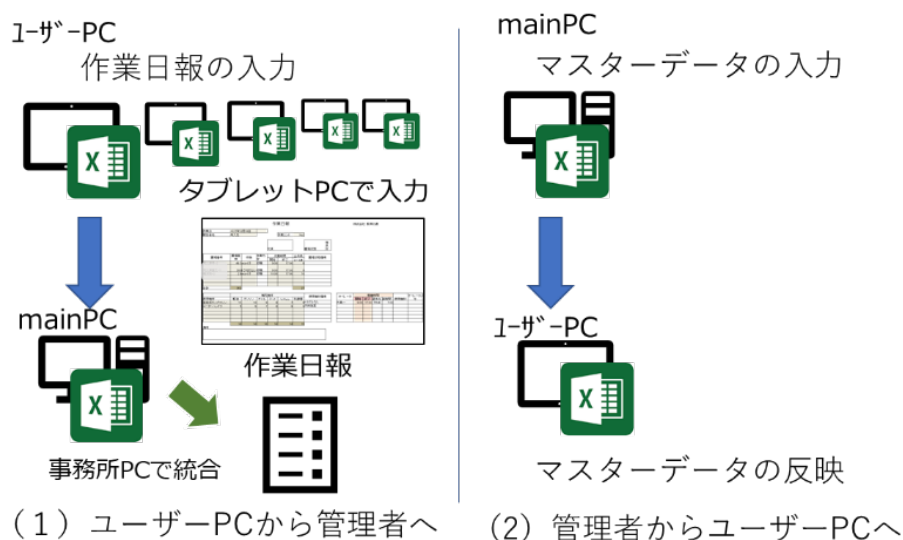


図 42. データ送信・受信のやり取り概略

(1) ユーザーPC から管理者 PC へデータの取り込み

ユーザーPC からメールで送られた受信データは

C:\wcs\import\pc__¥ ← pc__は pc01~pc05 までの番号です

に置いてください。次にも～バイルを起動し、メイン画面の3. データ送信・受信からデータの送受信画面に映り、ユーザーPC の番号を選択しデータの取り込みを押してください。ユーザーPC のデータが反映されます (図 43)。

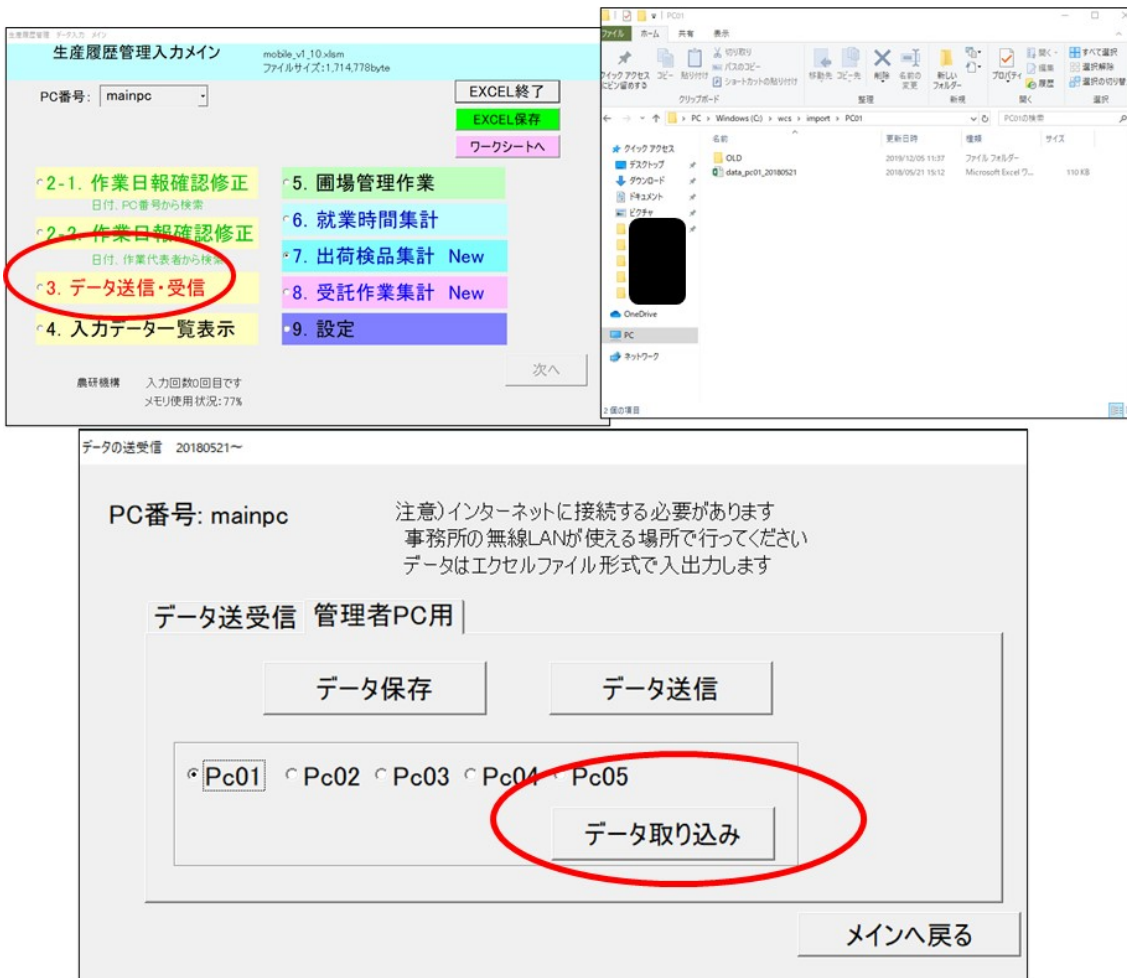


図 43. 管理者 PC でのデータ取り込み (PC01 からのデータ取り込み例)

(2) 管理者 PC からユーザー PC へデータ送信

メイン画面 3. データ送信・受信から、データ送信ボタンを押してください。

メール送付画面が起動し、マスターデータ (data_mainPC_日付) がメールに添付されていますので、メールを送信してください (図 44)。

ユーザー PC では、受信したメールの添付ファイルを、C:\wcs\import に移してデータの取り込みを行います (P20 参照)

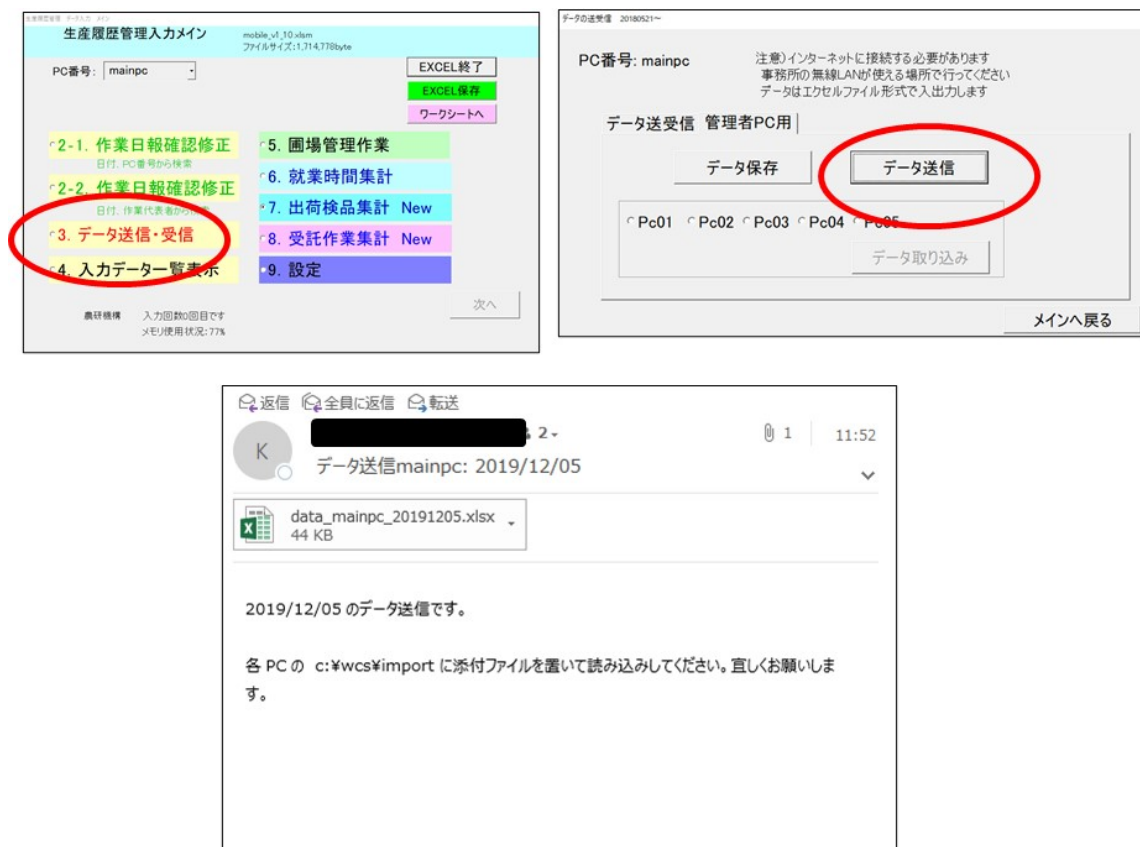


図 44. 管理者 PC からのユーザー PC へのデータ送信

3) 就業時間集計

ユーザーPCで入力した作業日報のデータから、該当月の作業者の就業時間の集計を行う機能です。本プログラムでは **20日締め** で集計します。12月分の月報ですと、11月21日~12月20日までの作業時間が集計されます

メイン画面 6. 就業時間集計 を選択して、労務管理画面に移ります。次に年・月を指定して検索ボタンを押すと、該当月に勤務時間のある作業者が一覧に表示されます (図 45)。**ここで集計されるのは、あらかじめ登録している作業者名のみです** (P23 参照)。集計したい作業者を選択してすると、勤務状況報告書が表示されます (図 46)。

勤務状況報告書の印刷ボタンを押すと、設定されたプリンタに勤務状況報告書が印刷されます。また保存ボタンを押すと、C:\wcs\document に勤務状況内容が保存されます。

もし作業日報データに重複があった場合、重複データの検出と修正指示が表示されます (図 47)。重複データの修正をすると修正内容で勤務状況報告書が作成されます。

賃金は賃金単価 (時間内、時間外) と、その他機材 (私用車利用、刈払い機) 等から算出されます。

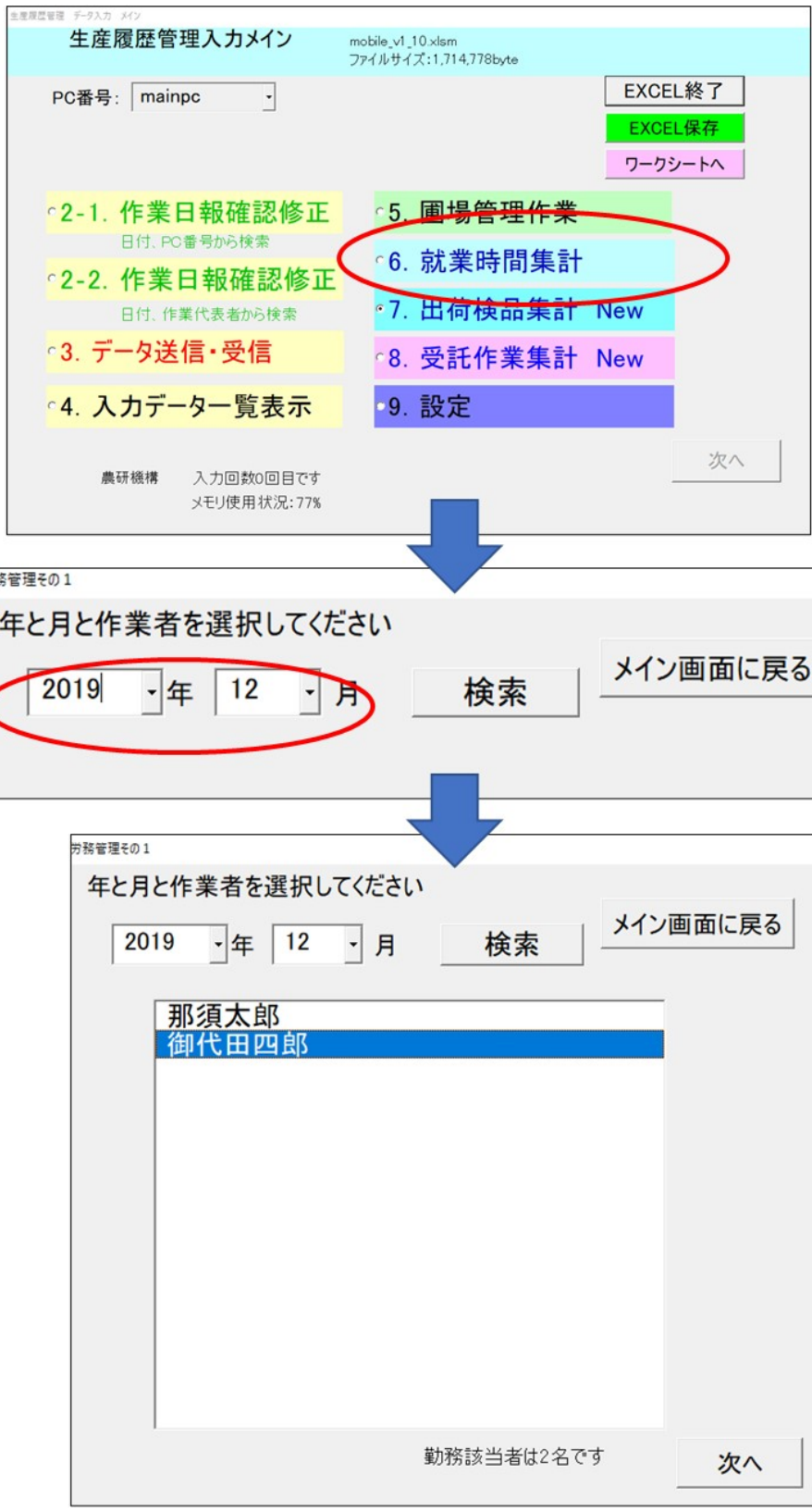


図 45. 作業時間の集計 作業者の選択

労務管理その2

勤務状況報告書

2019年 12月分 氏名: 御代田四郎

[前の画面に戻る](#)
[印刷](#) [ファイルに保存](#)

日付	曜日	始業	終業	休憩	実績時間		備考
					労働時間	時間外	
11月21日	木						
11月22日	金						
11月23日	土						
11月24日	日						
11月25日	月						
11月26日	火						
11月27日	水						
11月28日	木	07:30	17:30	01:00	08:00	01:00	
11月29日	金	07:30	17:30	01:00	08:00	01:00	
11月30日	土						
12月1日	日						
12月2日	月						
12月3日	火						
12月4日	水						
12月5日	木						
12月6日	金						
12月7日	土						
12月8日	日						
12月9日	月						
12月10日	火						
12月11日	水						
12月12日	木						
12月13日	金						
12月14日	土						
12月15日	日						
12月16日	月						
12月17日	火						

賃金単価

時間内 円/hr

時間外 円/hr

私用車 円/日

[再計算](#)

合計

労働時間 時間
20800 円

時間外 時間
3250 円

私用車 回
0 円

出勤日数 日

出勤日数2 日

休日出勤 日

年次休暇 日

特別休暇 日

図 46. 勤務状況報告書の例

同一日に2つの勤務内容が登録されている

UserForm57

勤怠データの重複修正

作業者 2019 年 12 月

2	2019/11/28	御代田四郎	PC01	07:30	17:30	09:00	-1
3	2019/11/28	御代田四郎	PC01	07:30	15:30	09:00	-1

修正後

	始業時間	終業時間	勤務時間	備考
2019/11/28	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 昼休み	<input type="text"/>

正しい内容に修正入力する

図 47. 勤務状況報告書の入力内容の重複・修正

4) 出荷検品集計 (New)

コントラクターが受託した圃場の所有者ごとに、収穫日時やロールベール作成個数を集計し、そのロールベールをどこにいつ販売したのかを入力管理する機能です。出荷・検品機能に対応しています。

(1) 出荷検品機能

メイン画面 8. 出荷検品集計を選択し、出荷検品を選択して (図 48)、年次・作業内容・作物種、受託者名、受託内容を選択し、データベースから該当する受託情報を抽出します (図 49)。次に出荷内容について登録します。図 50 の右の

“新規登録ボタン”を押し、出荷した農家へのロールベール搬送個数、作業日時等を登録することで出荷登録が行えます。登録内容の修正・削除も“データ修正ボタン”から可能です。



図 48. 出荷検品集計の選択方法

圃場作業台帳

年度 [メインに戻る](#)

作業内容

作物種

受託者名

受託内容

[次へ](#)

年度 [メインに戻る](#)

作業内容

作物種

受託者名

受託内容

[次へ](#)

2020 wcsイネ 収穫 圃場1

[前に戻る](#) [メインに戻る](#)

[印刷](#)

受託情報

ID	委託者	日付	収穫機	個数	質量
5	圃場1	2020/09/01	専用機1	45	
6	圃場1	2020/09/08	専用機1	30	

ロール個数: 75個 [データ修正](#)

販売情報

ID	供給日	供給先氏名	供給数量ロール個数	収穫機

供給個数合計: 0個 [新規登録](#) [データ修正](#)

図 49. 出荷検品作業 受託圃場ごとの受託内容作業の抽出

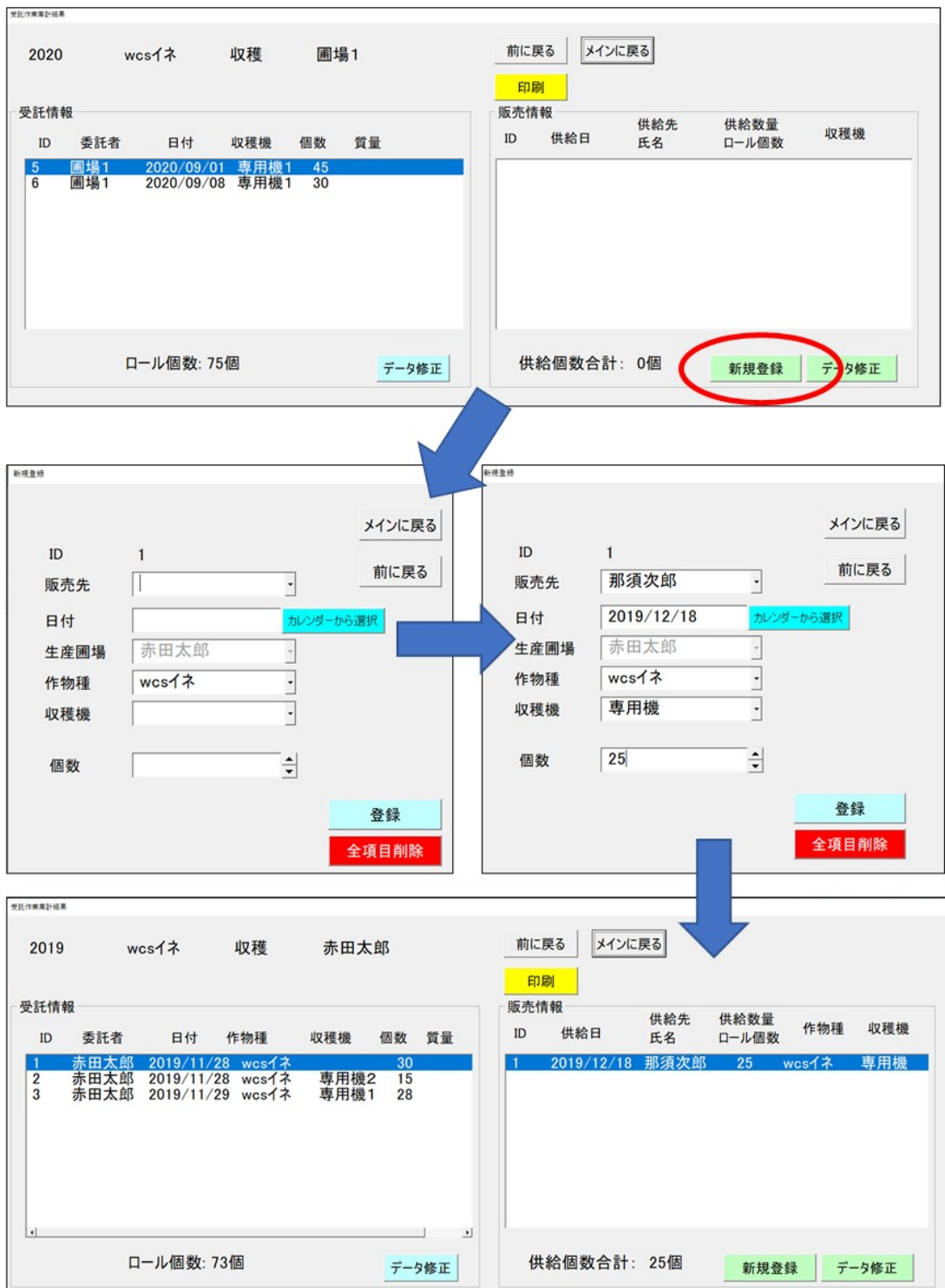


図 50. 出荷情報の登録の仕方

(2) 生産履歴管理

メイン画面 7. 出荷検品集計を選択し、2. 生産履歴管理を選択します（図 51）。ここでは、シリアル番号を用いた 1 個 1 個のロールベールの生産管理が可能です。そのためには作業時にロールベールにマーカ等やラベルでシリアル番号を記載する必要があります。

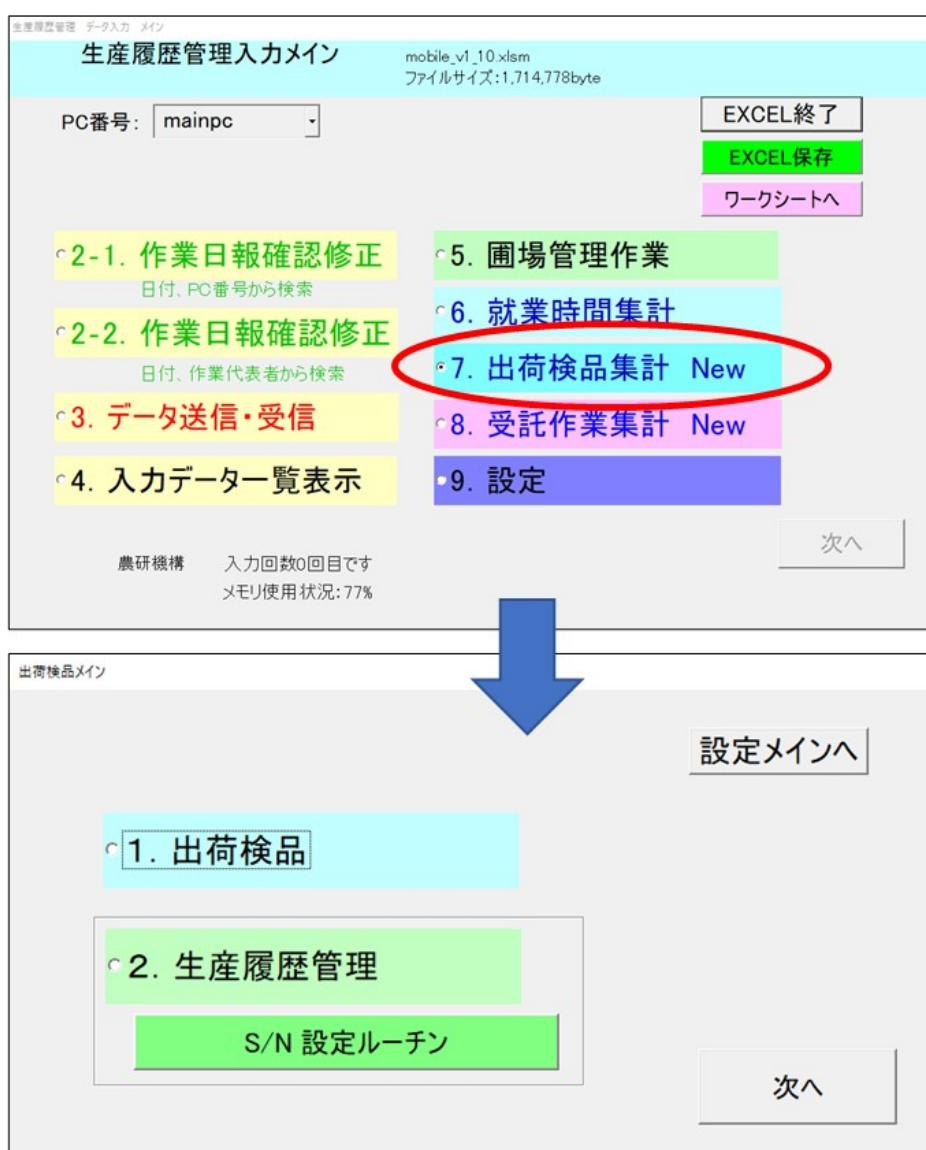


図 51. 生産履歴管理の選択画面

ロールベールの累計番号を年次ごとに計算させるために S/N 設定ルーチンがあります。このボタンを押すと年次ごとに作業順番でのシリアル番号を割り振ることができます（図 52）。

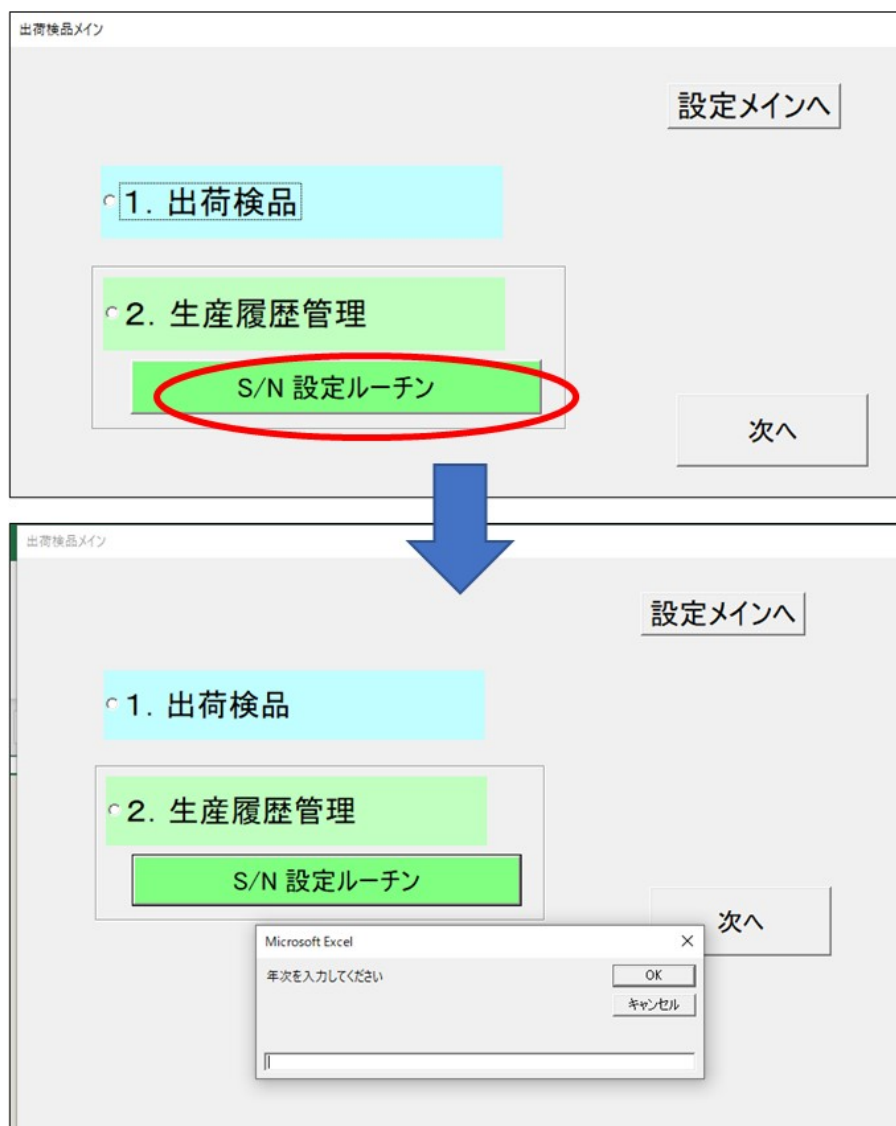


図 52. シリアル番号の割り振り

次に生産履歴管理ボタンを押すと、ロールベールの年次とシリアル番号の入力画面となります（図 53）。番号を入力すると、該当するロールベールの生産管理情報が表示されます（図 54）。QR コード等を関連づけることもできます。その場合、タブレット PC 等にバーコードリーダーが必要となります。

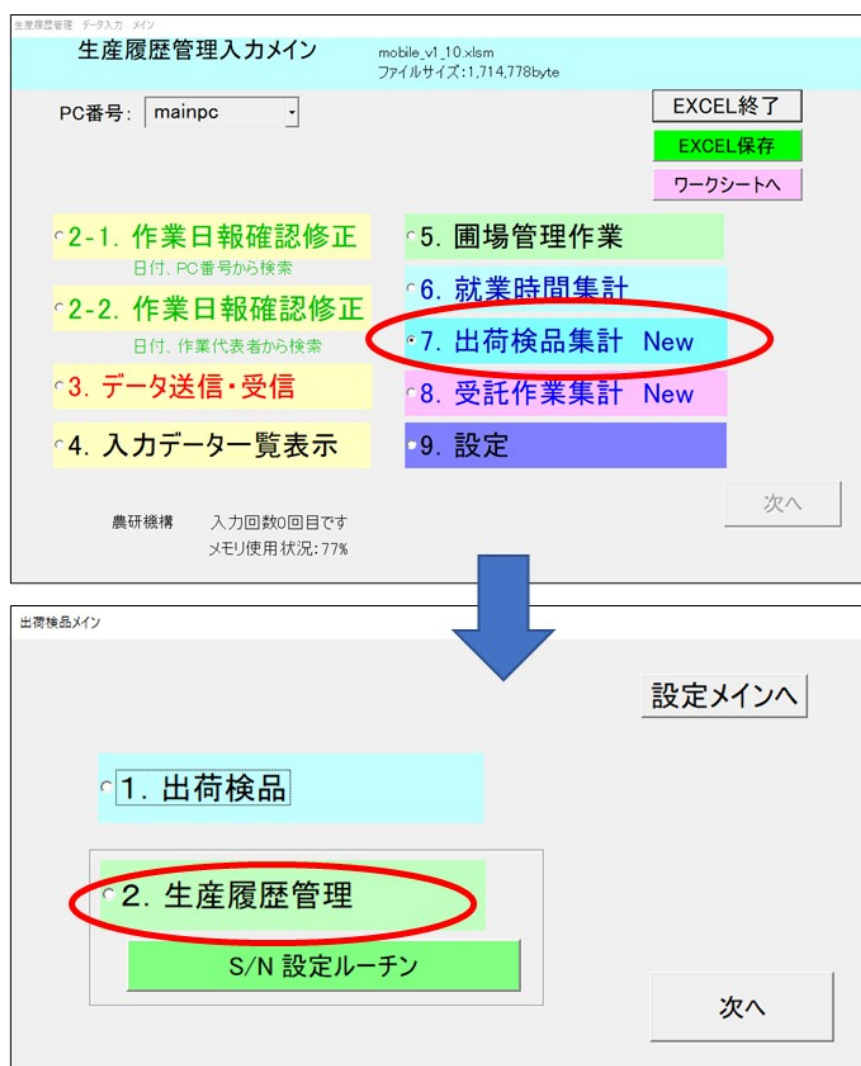


図 53. シリアル番号によるロールベールの生産管理 その 1

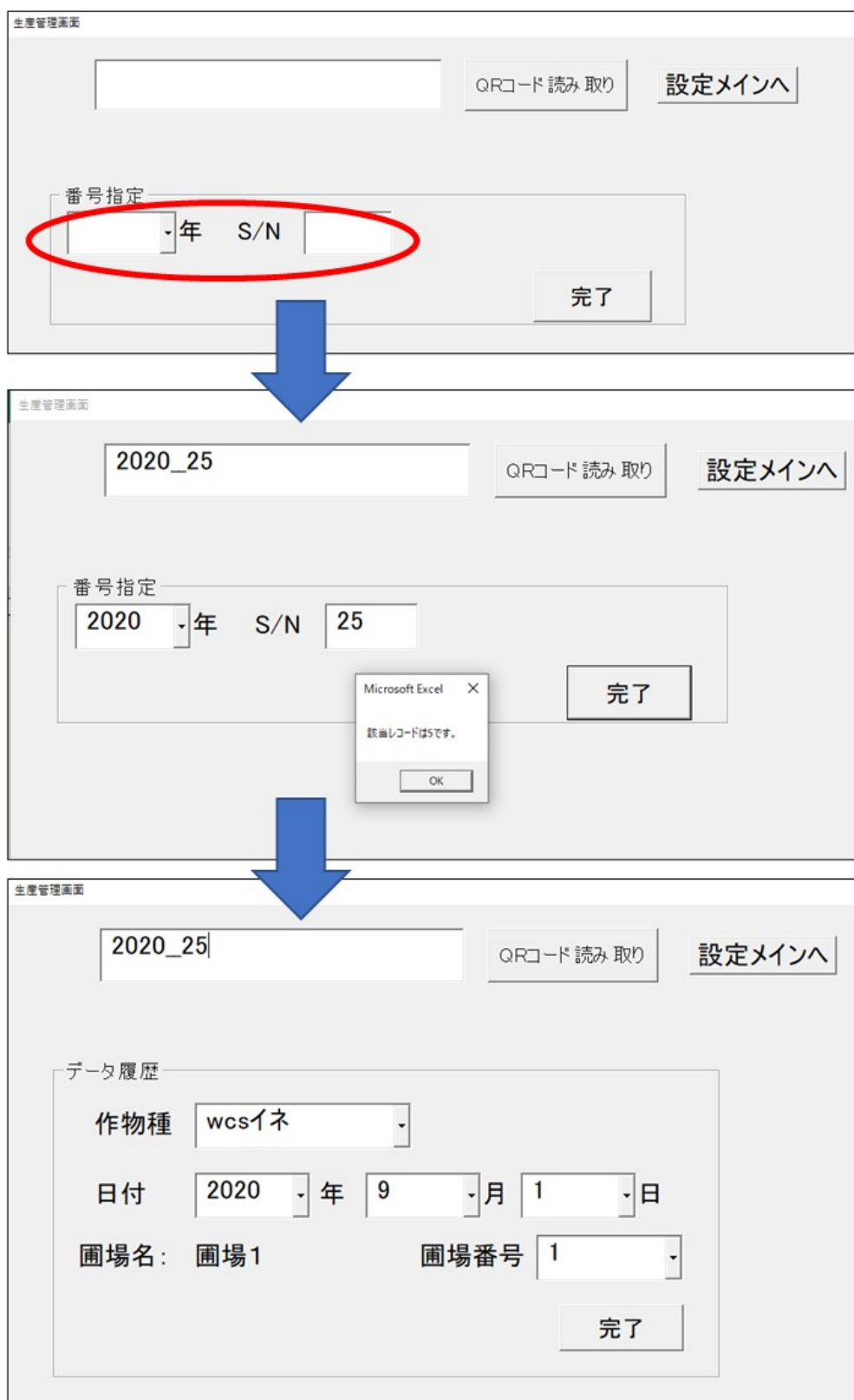


図 54. シリアル番号によるロールベールの生産管理 その 2

5) 受託作業集計 (New)

データベースから、受託作業に係る情報を抽出して一覧表にする機能です。年度・作業内容・作物種・受託作業名・受託内容を選択してください (図 55)。各年次での作物ごとの受託内容と圃場ごとの作業履歴の集計が可能です。

メイン画面から 8. 受託作業集計を選択し、作業集計を選ぶと図 56 に、受託集計を選ぶと図 57 になります。集計結果は EXCEL のファイル形式で保存されます。作業内容の解析の元ファイルとして利用できます。集計内容ファイルは C:\wcs\document\集計表 (集計内容)_(年次)_(作物名).xls として保存されます。

生産履歴管理 入力メイン

生産履歴管理入力メイン mobile_v1_10.xlsm
ファイルサイズ:1,714,778byte

PC番号: mainpc

EXCEL終了
EXCEL保存
ワークシートへ

- 2-1. 作業日報確認修正
日付、PC番号から検索
- 2-2. 作業日報確認修正
日付、作業代表者から検索
- 3. データ送信・受信
- 4. 入力データ一覧表示
- 5. 圃場管理作業
- 6. 就業時間集計
- 7. 出荷検品集計 New
- 8. 受託作業集計 New
- 9. 設定

農研機構 入力回数0回目です
メモリ使用状況: 77%

次へ

作業集計

作業集計(作物ごと)

受託集計(圃場ごと)

前に戻る

図 55. 受託作業集計 作業集計・受託集計の選択

作業集計

作業集計(作物ごと)

受託集計(圃場ごと)

前に戻る

受託作業状況

作業年度 2020 年度変更 前に戻る

対象作物 wcsイネ ワークシートへ

確定

集計内容はC:\wcs\document\集計表¥に出力

受託作業状況

作業年度 2020 年度変更 前に戻る

対象作物 wcsイネ ワークシートへ

確定

集計内容はC:\wcs\document\集計表¥に出力

Microsoft Excel X
集計終了
OK

SageHistory_2020_wcsイネ - 集計情報

作業集計	wcsイネ	作業日	作業代表者	オペレータ1	オペレータ2	オペレータ3	オペレータ4	オペレータ5	予備	送人数	受託先	対象作物	開始時間	終了時間	標準時間	遅延時間	天候
1		5	9月1日	那須太郎	那須太郎	作業番1					2 圃場1	wcsイネ	9:30	15:30	6:00	12:00	晴れ
4		6	9月3日	那須太郎	那須太郎	作業番1	作業番3	作業番2			4 圃場1	wcsイネ	13:00	16:00	3:00	12:00	晴れ
5		7	9月8日	那須太郎	作業番1						1 圃場1	wcsイネ	9:00	14:30	5:30	5:30	晴れ

図 56. 作業集計(作物ごと) の方法

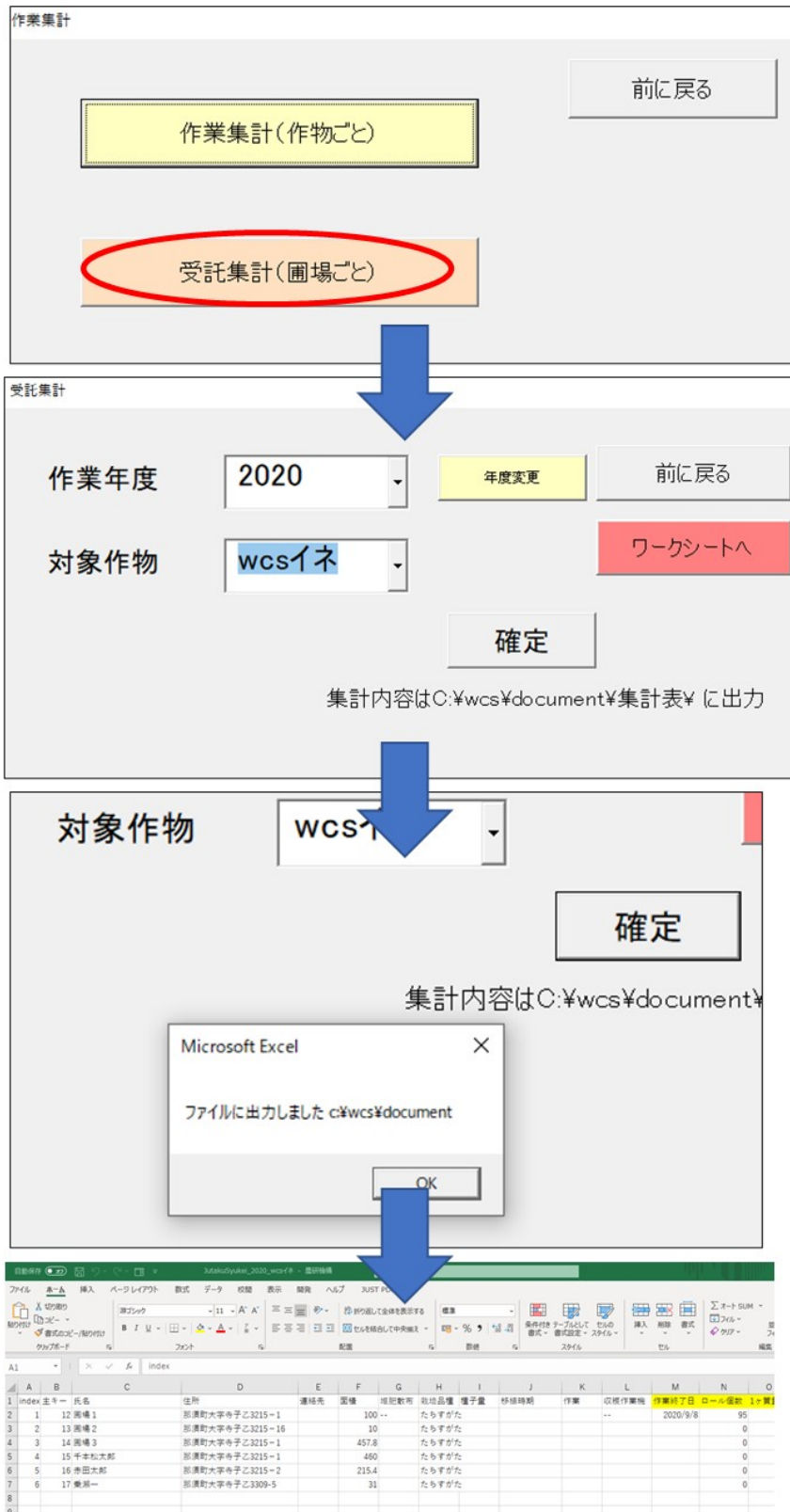


図 57. 受託集計(圃場ごと) の方法

6) 圃場管理作業

も～バイルでは、圃場の栽培管理、収穫作業時の圃場状況等を記録管理することができます。この機能は耕区情報と紐づいています（P29 参照）。

メイン画面 5. 圃場管理作業を選択して年次・圃場名を選択すると該当圃場の情報が表示されます（図 58）。次に栽培情報、収穫調製情報を選択し（図 59～図 61）、各項目を入力します。

The screenshot illustrates the workflow for field management. It starts with a '圃場選択' (Field Selection) screen where users can choose a landowner from a list (千本松太郎, 赤田太郎, 乗瀬一) and a year (2017, 2018, 2019). A blue arrow points to the '圃場リスト' (Field List) screen, which displays a list of fields, with '2-9-2019-赤田太郎1' selected. Another blue arrow points to the '作業圃場' (Working Field) screen, which shows detailed information for the selected field.

圃場選択

土地所有者名
千本松太郎
赤田太郎
乗瀬一

作業年次
2017
2018
2019

圃場リスト

2-9-2019-赤田太郎1

作業圃場

赤田太郎-2 9

圃場情報		生産計画情報	
圃場番号	赤田太郎-2	生産名称	
栽培番号(年度)	2019	作物名	wcsイネ
圃場名	那須の農	品種名	たちすがた
地番	栃木県那須町大字寺子乙3309-5	数量	4
面積	31	収穫予定日	
地権者	乗瀬一	栽培者	乗瀬一
		収穫調製者	那須の農
		販売者	乗瀬一
		購入者	

栽培・管理情報へ 収穫調製情報へ

図 58. 圃場管理作業 その 1

栽培管理情報

圃場情報mainへ戻る

赤田太郎-2

入力項目

移植・直播 情報	
堆肥施肥 情報	
基肥施肥 情報	追肥(2回目) 情報
追肥(1回目) 情報	除草剤(2回目) 情報
除草剤(1回目) 情報	殺虫・殺菌剤(2回目) 情報

圃場情報 収穫調製

図 59. 栽培情報の一覧

栽培管理情報 移植・直播

入力中の圃場情報 赤田太郎-2

移植・播種日 本日

移植・播種種別 ▼ 選択してください

苗箱数(移植の場合) (箱)

播種量(直播の場合) (kg)

作業者

コメント

播種・移植情報登録

図 60. 栽培情報 移植・直播作業の記録画面

収穫調製情報 ①

赤田太郎-2 9

収穫調製情報

収穫開始日 収穫終了日 本日 収穫時刻

収穫時の圃場情報

収穫時の熟度

雑草の被害程度

雑草の被害程度 主な雑草種類

害虫の被害程度

病害虫の被害程度 主な病害虫の種類

収穫時倒伏被害状況 梱包時圃場状態

収穫調製 ① 情報登録 mainへ戻る 収穫調製 ② 収穫調製機械情報へ

栽培・管理情報へ 圃場情報mainへ戻る

収穫調製情報 ②

入力中の圃場情報 赤田太郎-2

収穫調製情報

収穫機械体系

添加剤

添加剤の有無 添加剤名

ロールペール情報

直径 cm × 高さ cm ラップフィルム巻数

調製個数 個 保管場所

品質情報

ロールペール質量 (kg) 計量方法

ロールペール水分 (%wb) 水分算出方法

収穫調製 ② 情報登録

栽培・管理情報へ mainへ戻る

図 61. 収穫調製情報

5. データベース構造

も～バイルは、(一社)草地畜産種子協会が策定した稲発酵粗飼料の流通基準 (<http://souchi.lin.gr.jp/pdf/news20120119.pdf>) で推奨されている管理項目を踏まえて、栃木県のコントラクター那須の農における収穫作業の受託管理方式を管理可能な作業日報作成ツールとして、EXCELのマクロを用いて開発したものです。データベースの構造について図 62 に示します。

コントラクターにより、作業履歴等・圃場の生産管理方式は異なりますが、基本的な項目は盛り込んだ仕様であり、拡張も可能です。

も～バイルが自給飼料生産の取り組みの向上の一助となれば幸いです。

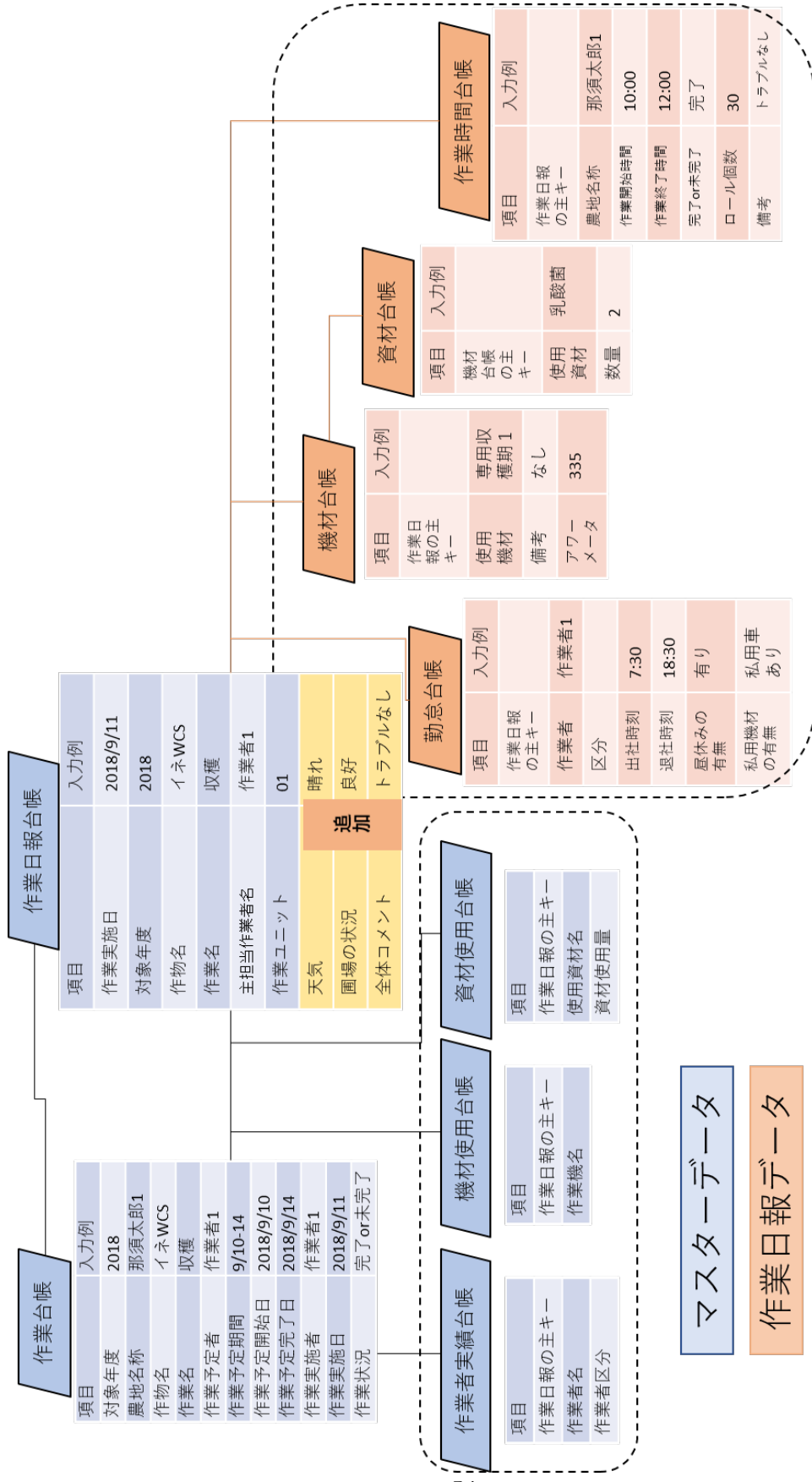


図62. データベースの構造